

津市立村主小学校 普通教室等空調設備設置工事

設 計 図

図面リスト					
津市立村主小学校					
機械設備工事			電気設備工事		
図面番号	図面名称		図面番号	図面名称	
MTK-01	機械設備	特記仕様書(1)	ETK-01	電気設備	特記仕様書(1)
MTK-02	機械設備	特記仕様書(2)	ETK-02	電気設備	特記仕様書(2)
M-01	配置図・付近見取図		ETK-03	電気設備 特記仕様書(3)	
M-02	空調設備	機器表	E-01	受変電設備 高圧単線結線図	
M-03	空調設備	施工要領図(参考)	E-02	既設受変電設備 高圧単線結線図	
M-04	空調設備	1階平面図	E-03	受変電設備廻り詳細図	
M-05	空調設備	2階平面図	E-04	動力設備 1階平面図	
M-06	空調設備	3階平面図	E-05	動力設備 2・3階平面図	
M-07	空調設備	厨房平面図			
M-08	空調制御設備	1階平面図			
M-09	空調制御設備	2階平面図			
M-10	空調制御設備	3階平面図			
M-11	基礎図・フェンス標準図				

※ 横走り管の吊り間隔

鋼管	100A以下 125A以上	- -	2m以下 3m以下
ビニル管 耐火二層管 鋼管	80A以下 100A以上	- -	1m以下 2m以下
鉛管			1.5m以下
鉄管	標準図による		

※ 横走り管形鋼振れ止め支持間隔

支持間隔	6m以下	8m以下	12m以下
鋼管	-	50A~100A	125A~
鉄管			
ビニル管 耐火二層管 鋼管	25A~40A	50A~100A	125A~

※ 冷媒用銅管の横走り管の支持間隔

基準外径 9.52mm 以下 吊り間隔 1.5m以下 ※ 液管・ガス管共吊り場合は
基準外径 12.70mm 以上 吊り間隔 2.0m以下 液管の外径を基準とする。
形鋼振れ止め支持間隔は、銅管に準ずる。

(2) ダクト工事

- 矩形ダクト
- 垂鉛鉄板 JIS G 3302 (SGCC、SGCCA) 鍍金付着Z18以上
 - ステンレス鋼板 JIS G4305
 - アンクルフランジ工法
 - 共板フランジ工法
 - スライドオンフランジ工法
- 工法
- 山形鋼 JIS G 3101
 - SUS鋼材 JIS G 4317
 - スパイラルダクト
 - 下水道用リサイクル三層硬質塩化ビニル管 (多温箇所) AS-62 (RS-VU)
- 形鋼補強
丸ダクト

(3) 保温塗装工事

1) 材料 部分的に材料を変更する場合は、図面に明記すること。

<input type="checkbox"/> グラスウール保温材 (屋内一般等)	保温筒 JIS A 9504 2号 40K 保温板、保温帯 JIS A 9504 2号 40K			
<input type="checkbox"/> 給水管	<input type="checkbox"/> 排水管	<input type="checkbox"/> 給湯管	<input type="checkbox"/> 冷媒管	<input type="checkbox"/> 温水管
<input type="checkbox"/> 蒸気管	<input type="checkbox"/> 冷水・冷温水管	<input type="checkbox"/> 冷媒管	<input type="checkbox"/> 温水管	
(屋外等)				
<input type="checkbox"/> 給湯管	<input type="checkbox"/> 温水管	<input type="checkbox"/> 蒸気管	<input type="checkbox"/> 冷水・冷温水管	
<input type="checkbox"/> 冷媒管	<input type="checkbox"/> 温水管	<input type="checkbox"/> 蒸気管	<input type="checkbox"/> 冷水・冷温水管	

<input type="checkbox"/> ロックウール保温材 (防火区画貫通部等)	保温板、保温帯、ブランクット 1号 JIS A 9504		
<input type="checkbox"/> 給水管	<input type="checkbox"/> 排水管	<input type="checkbox"/> 給湯管	<input type="checkbox"/> 温水管
<input type="checkbox"/> 蒸気管	<input type="checkbox"/> 冷水・冷温水管	<input type="checkbox"/> 冷媒管	<input type="checkbox"/> 消火管

<input type="checkbox"/> ポリスチレンフォーム保温材 (屋内一般等)	保温筒 JIS A 9511 3号 保温板 JIS A 9511 3号		
<input type="checkbox"/> 給水管	<input type="checkbox"/> 排水管	<input type="checkbox"/> 冷水・冷温水管	<input type="checkbox"/> 冷水管 (2~4℃)
<input type="checkbox"/> プライン管	<input type="checkbox"/> 給湯管	<input type="checkbox"/> 冷水・冷温水管	<input type="checkbox"/> 消火管
(屋外等)			
<input type="checkbox"/> 給水管	<input type="checkbox"/> 排水管	<input type="checkbox"/> 給湯管	<input type="checkbox"/> 冷水・冷温水管
<input type="checkbox"/> プライン管	<input type="checkbox"/> 消火管	<input type="checkbox"/> 給湯管	<input type="checkbox"/> 冷水・冷温水管

<input type="checkbox"/> 鋼合ペイント塗り塗料 (露出)	JIS K 5516 (合成樹脂鋼合ペイント) 1種		
<input type="checkbox"/> 給水管	<input type="checkbox"/> 排水管	<input type="checkbox"/> 通気管	<input type="checkbox"/> ドレン管
<input type="checkbox"/> ガス管	<input type="checkbox"/> 消火管	<input type="checkbox"/> 油管	<input type="checkbox"/> 冷却水管

2) 保温厚

・ グラスウール、ロックウール						
保温厚 (mm)	20	25	30	40	50	
給水・排水・ドレン・給湯 膨張・温水・消火管	~80A	100~150A	-	200A~	-	-
蒸気管	~25A	-	32~50A	65A~	-	-
冷水・冷温水・冷媒管	-	-	~25A	32~200A	250A~	-

・ ポリスチレンフォーム						
保温厚 (mm)	20	25	30	40	50	65
給水・消火・排水管	~80A	100A~	-	-	-	-
冷水・冷温水管	-	-	~25A	32~200A	250A~	-
冷水管 (冷水温度2~4℃)	-	-	~20A	25A~100A	125A~	-
プライン管	-	-	~25A	32~80A	100A~	-

・ 機器ダクト保温厚

保温厚	
25mm	ダクト(屋内露出〔機械室、書庫、倉庫〕、隠蔽部)、消音チャンパー・エルボ 膨張タンク、鋼板製タンク、排煙ダクト隠蔽部(ロックウール)
50mm	ダクト(屋内露出〔一般居室、廊下〕)、サブライチャンパー、貯湯タンク類 冷水・冷温水・温水・環水タンク、熱交換器、冷水・冷温水・温水・蒸気ヘッダー 排気筒隠蔽部 (ロックウール)
75mm	煙導 (ロックウール)

3) 種別

給排水衛生設備配管の保温仕様	1	2	3	4
屋内露出	保温筒	鉄線	合成樹脂製カバー	
機械室・書庫・倉庫	保温筒	鉄線	原紙	アルミガラスクロス仕上
天井内・P.S内	75mm 強化樹脂保温筒	アルミガラスクロス粘着テープ		
暗渠内 (ピット内)	保温筒	鉄線	ポリエチレンフィルム	着色アルミガラスクロス仕上
屋外露出	保温筒	鉄線	ポリエチレンフィルム	SUS鋼板仕上

- ※ 1) 排水管については、上表暗渠内 (ピット内) の仕様を防水テープ巻きに読み替える。
※ 2) サヤ管工法; 架橋ポリエチレン・ポリブチン管使用の場合は、上表保温不要。
※ 3) 消火管の外部露出は保温を行う。

空調設備配管の保温仕様 (R、G保温材の仕様のみ)

	1	2	3	4	5
屋内露出	保温筒	鉄線	アルミガラスクロス	合成樹脂製カバー	
機械室・書庫・倉庫	保温筒	鉄線	原紙	アルミガラスクロス仕上	
天井内・P.S内 (温水・蒸気管以外)	保温筒	鉄線	アルミガラスクロス仕上		
暗渠内 (ピット内)	保温筒	鉄線	着色アルミガラスクロス仕上		
屋外露出	保温筒	鉄線	ポリエチレンフィルム	SUS鋼板仕上	

- ※ 1) 冷媒管に断熱材被覆鋼管を使用した場合の保温種別
■ 保温化粧ケース仕上 (給食室内を除く屋内一般)
■ ポリスチレン成形の上、SUS鋼板仕上 (屋外露出・給食室内)

機器保温仕様

	1	2	3	4	5
冷水・冷温水タンク					
鋼板製タンク	紙	保温板	ポリエチレンフィルム	鉄線	SUS鋼板仕上 カラー鉄板(屋内)
冷水・冷温水ヘッダー					
温水・膨張・還水	紙	保温板	鉄線		
貯湯タンク					
温水・蒸気ヘッダー					
熱交換器					

- ※ 1) 密閉式膨張タンク及び、プレート形熱交換器は、保温施工不要

ダクト・チャンパー・煙道 保温仕様

	1	2	3	4	5
長方形ダクト	屋内露出	一般・廊下	紙	保温板	カラー鉄板
円形ダクト	屋内露出	一般・廊下	紙	保温板	カラー鉄板
	屋内隠蔽、D.S内		紙	アルミガラスクロス化粧保温板	アルミガラスクロス粘着テープ
	屋外露出、多温箇所		紙	保温板	ポリエチレンフィルム
	屋外露出、多温箇所		紙	保温板	SUS鋼板
スパイラルダクト	屋内露出	一般・廊下	保温筒	鉄線	カラー鉄板
	屋内隠蔽、多温箇所		アルミガラスクロス化粧保温筒	アルミガラスクロス粘着テープ	
	屋外露出、多温箇所		アルミガラスクロス化粧保温筒	アルミガラスクロス粘着テープ	
サブライチャンパー			紙	保温板	ガラスクロス
消音チャンパー、エルボ			紙	保温板	銅亀甲金網
排煙ダクト長方形	屋内隠蔽	紙	アルミガラスクロス化粧保温板	アルミガラスクロス粘着テープ	
排煙ダクト円形	屋内隠蔽	紙	アルミガラスクロス化粧保温板	アルミガラスクロス粘着テープ	
煙道	フランケツ	紙	カラー鉄板		

- ※ 1) 排煙ダクトは、ロックウール保温板、保温帯、1号を使用。
※ 2) 煙道ブランケットは、JIS G 3554 (亀甲金網) による垂鉛鍍金を施した網目16線径0.55 による防錆処理を施したプラス0号で外面補強したものを使用。
※ 3) 銅亀甲金網は、JIS H 3260 網目10、線径0.5

配管用炭素鋼管の塗装仕様

機材	状態	塗料の種類	塗り回数			備考
			下塗り	中塗り	上塗り	
白管	露出	鋼合ペイント	1	1	1	下塗りはさび止めペイント
黒管	露出	鋼合ペイント	2	1	1	下塗りはさび止めペイント

- ※ 1) ねじ切りした部分の鉄面は、さび止めペイント2回塗りを行う。

4) 施工

ダクト保温施工範囲

- S A
 - 保温あり 保温なし 図面による その他 ()
 - E A
 - 保温あり 保温なし 図面による その他 ()
 - R A
 - 保温あり 保温なし 図面による その他 ()
 - O A
 - 保温あり 保温なし 図面による その他 ()
- チャンパー内貼施工
- 内貼あり (mm) 内貼なし 図面による その他 ()

(4) スリーブ工事

- 管スリーブの径は、原則として、管の外径 (保温されるものは、保温厚さを含む) より40mm程度大 (=2サイズUP) なるものとする。
箱抜きスリーブは、木枠又は鋼板 (実管ダクト) とする。
- 地中部分のスリーブは、塩化ビニル管 (VU) とし、水密を要する部分のスリーブは、つば付き鋼管とする。
- その他のスリーブは、特記なき限り、紙ボイドとする。紙ボイド使用の際は、配管前に必ず撤去のこと。

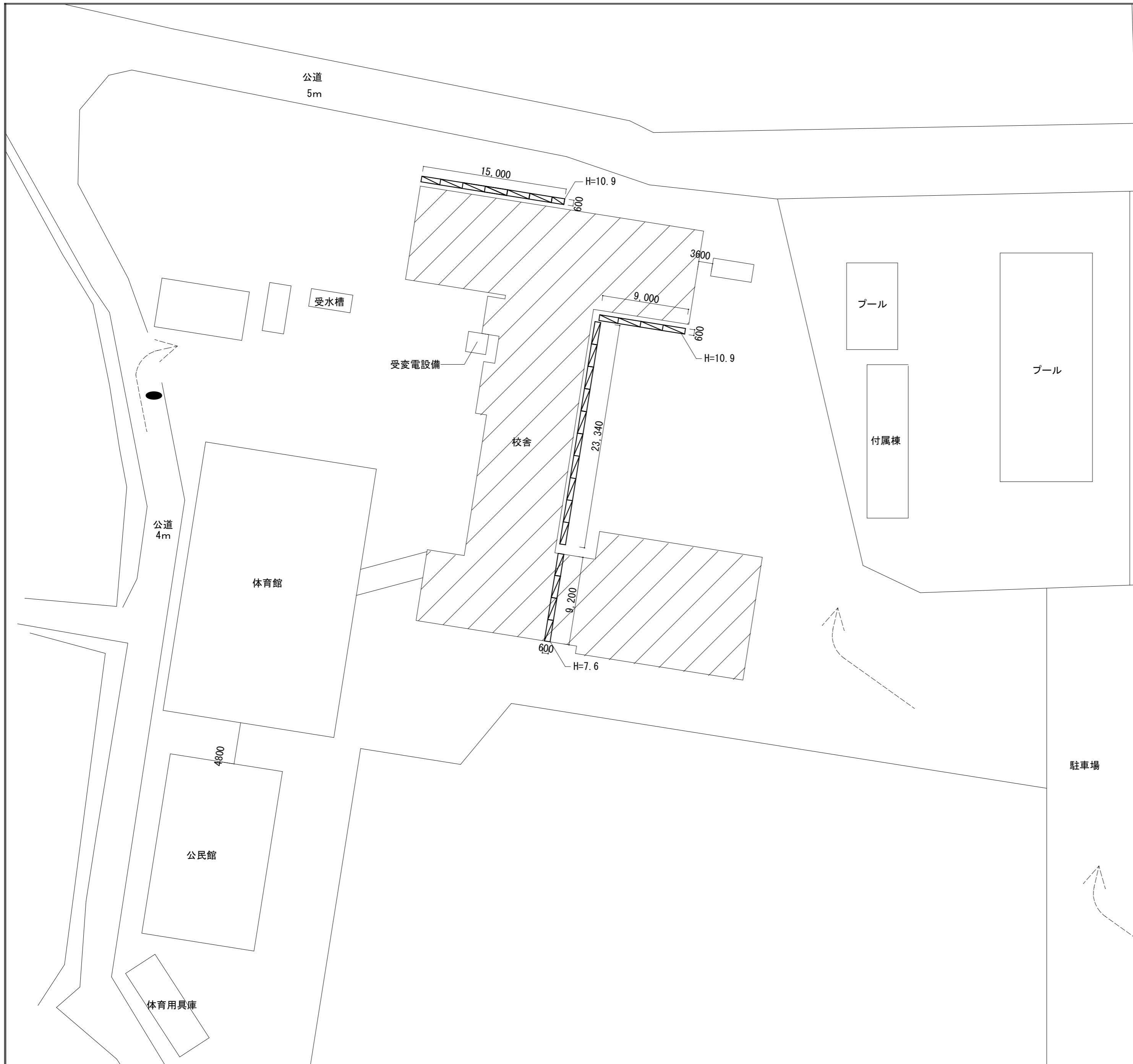
共通事項

- 陸上ポンプ、送排風機 (エアハン含む) の電動機は、すべて全閉防まつ形とする。
- 配管途中、要所にはフランジ接続箇所を設置し、取り外しを容易にすること。
- 系統が分かるように、必要箇所 (機械室、P.S内等) に文字書き・矢印記入・バルブ札取付を行うこと。手書きもしくはカッティングシートとする。
- 機器・配管・支持金物には、絶縁処理を行うこと。
- 配管に空気が滞留する恐れのある箇所には、エア抜きを設置し、最寄りのドレン管に接続すること。
- 屋外機器設置基礎のアンカーボルトは、構造鉄筋より取り出す、もしくはあと施工アンカー工法の類とする。使用アンカーについては、機器仕様書、耐震クラス等を確認すること。また、重量機器にあつてはアンカー工法を採用する場合、ケミカルアンカーを使用し施工すること。
- 機器、配管の耐震措置及び機器、ダクトの防振・消音については、標準仕様書・標準図、施工監理指針及び建築設備耐震設計・施工指針に基づき十分考慮すること。
- 雨がかり部に取り付けるガリりのチャンパーには、水抜きを設けること。
- 屋外埋設管 (給水、消火、ガス) には、埋設シートを敷設し、曲がり・分岐部には、地中埋設機を施工すること。
- 冷水及び冷温水管の支持材には、合成樹脂製支持受けを使用すること。
- 水栓は、節水機構付きのものを使用すること。
- 冷媒管等防火区画貫通部は、建築基準法・消防法に適合する工法にて防火処理を行うこと。
- 地中埋設配管については、下記の対応策を講ずること。
 - ・ 管は継ぎ手の組み合わせにより可とう性をもたせる。
 - ・ 接続箇所は必要に応じコンクリートで保護する。
 - ・ 土間配管は、土間筋に吊り下げるなど埋設配管を保持すること。
 - ・ 呼び径100A以下はM10、125A~250AはM12、250A以上はM16のステンレス棒鋼を使用する。
- 屋外露出及び多温箇所 (トレンチピット等) の配管架台は、SUS又はSS溶融亜鉛メッキ仕上げとすること。
- 屋外設置のマンホール類には用途名を入れること。
- 合成樹脂製カバーの仕上げについては、保温見切り箇所には菊座の取り付けを行うこと。
- 送風機用ベルトカバーには点検口を設けること。
- 建設発生土は場外自由処分とすること。

※ 特記事項

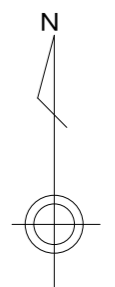
- ※ 工事契約後、速やかに調査及び施工計画書を作成し、現場着手までに市監督員の承諾を得ること。
- ※ 現場作業着手までの敷地内調査は、事前に施設関係者及び市監督員の承諾を得るものとし、また休日等の行事に影響を与えない範囲とする。
- ※ 工事作業については、工事の遂行に必要な施工体制を確保すること。
- ※ 工事の安全計画・消防計画等は、市監督員と十分協議し災害防止に努めること。
- ※ 本工事における諸官庁への届出、手続き及び書類等は、速やかに提出し工事の遂行に影響の無いよう努めること。
- ※ 工事期間中、現場内入場者、近隣関係者へ危害を与えないよう注意し、かつ周辺道路等に資材を落下させたり、ほこり等を飛散させないよう万全の注意を払うこと。
- ※ 安全対策として、作業範囲にはコーンバー等を設置すること。
- ※ 側溝、樹等は車両通行時に破損しないよう、鉄板敷き等で養生すること。
- ※ 工事車両の出入りについては、登下校時間を避け安全確保に十分配慮すること。
- ※ 大型車両進入時には誘導員を配置し、通行人及び敷地周辺の安全確保に配慮すること。
- ※ 工事車両及び工事関係車両は、周辺道路に駐車しないこと。
- ※ 特定作業に伴って発生する騒音は、低振動・低騒音に努め騒音規制法に基づき、関係機関への届出打合せの上、作業に着手することとし、また、周辺住民からの苦情があった時は、工事を一時中断し、誠意をもって地元調整を行い、工事の再開は市監督員の承諾を得てから行うこと。
- ※ 工事着手前には、現状状況把握のために破損箇所等があれば、市監督員の立会のもと写真等に記録しておくこと。また、工事過程において、既存施設に破損等を与えた場合は、工事受注者の負担において速やかに復旧すると共に、市監督員に報告をすること。
- ※ 本工事の現場施工にあたっては学校運営に支障のないように、土日祝日等休日に施工を行うようにすること。ただし、平日であっても授業等に影響のない範囲に限り施工を行うことを認める。
- ※ 給食室内での作業は原則として令和元年12月21日~令和2年1月5日とする。ただし、軽微な作業等で給食室管理者の許可が得られる場合はこの限りではない。
- ※ 設計書に明記なくとも、機能上及び構造上当然必要と認められるものは本工事には含む。なお、内訳書の数量は参考とし、当図面を優先する。

津市立村主小学校 普通教室等空調設備設置工事		縮尺 —
図面名称	機械設備 特記仕様書 (2)	原図: A 2
	津市建設部 営繕課	No MTK-02



工事箇所

仮設凡例 (参考)	
←---	車両進入通路を示す。
	工事対象建物
	楔式足場 手摺先行 建地幅600 メッシュシート養生
●	交通誘導員 (大型車両出入り時)



津市立村主小学校

※注記	株式会社 中部都市建築設計事務所 1級建築士大臣登録番号 143379		工事名	原図
	TEL: 059-226-0139 FAX: 059-226-5115		津市立村主小学校 普通教室等空調設備設置工事	A2
日付	担当	伊藤 公	図面名	縮尺
		承認	配置図・付近見取図	A2:S=1/2500 1/500
				図面番号
				M-01

空調機器リスト 村主小学校

記号	名称 (参考型番)	形式・仕様	電気容量			APF	台数	設置場所 備考	室外機基礎		
			φ	V	消費電力kW					圧縮機kW	送風機kW
PAC 1	空冷ヒートポンプ	形式 天井吊形 (3馬力)	3	200	冷房 2.10	1.70	内 0.091	5.0	4	2F 特別支援教室	既成コンクリート架台 L=500 (ゴムシート敷き)
	パッケージエアコン	冷房能力 7.1 (3.2~8.0) kW			暖房 2.25		外 0.070			2F 教育相談室	
		暖房能力 8.0 (3.6~9.5) kW			低温 2.49					2F 特別支援教室 x 2	
		附属品 ワイヤレスリモコン、									
		室外機風向調整板、 転倒防止支持金具、他付属品一式									
PAC 2	空冷ヒートポンプ	形式 天井吊形 (6馬力)	3	200	冷房 5.38	2.99	内 0.15	4.7	5	2F 普通教室 x 2	既成コンクリート架台 L=500 (ゴムシート敷き)
	パッケージエアコン	冷房能力 14.0 (6.3~16.0) kW			暖房 4.65		外 0.211			3F 普通教室 x 3	
		暖房能力 16.0 (7.2~20.0) kW			低温 7.10						
		附属品 ワイヤレスリモコン、									
		室外機風向調整板、 転倒防止支持金具、他付属品一式									
PAC 2A	空冷ヒートポンプ	形式 天井吊形 (6馬力)	3	200	冷房 5.38	2.99	内 0.15	4.7	4	1F 普通教室 x 2	現場打ち基礎 (ゴムシート敷き)
	パッケージエアコン	冷房能力 14.0 (6.3~16.0) kW			暖房 4.65		外 0.211			3F 音楽室 x 2	
		暖房能力 16.0 (7.2~20.0) kW			低温 7.10						
		附属品 ワイヤレスリモコン、									
		防護ネット 他付属品一式									
PAC 2B	空冷ヒートポンプ	形式 天井吊形 (6馬力)	3	200	冷房 5.38	2.99	内 0.15	4.7	1	1F 家庭科室	現場打ち基礎 (ゴムシート敷き)
	パッケージエアコン	冷房能力 14.0 (6.3~16.0) kW			暖房 4.65		外 0.211				
		暖房能力 16.0 (7.2~20.0) kW			低温 7.10						
		附属品 ワイヤレスリモコン、ドレンアップメカ、									
		防護ネット 他付属品一式									
PAC 3	空冷ヒートポンプ	形式 天井吊形 同時ツイン (10馬力)	3	200	冷房 10.4	5.70	内 0.15x2	4.3	2	2F 理科室	現場打ち基礎 (ゴムシート敷き)
	パッケージエアコン	冷房能力 25.0 (11.3~28.0) kW			暖房 8.65		外 0.292			3F 図工室	
		暖房能力 28.0 (12.6~35.0) kW			低温 11.5		+0.292				
		附属品 ワイヤレスリモコン、分岐管、									
		防護ネット 他付属品一式									
PAC 4	空冷ヒートポンプ	形式 床置形 (5馬力)	3	200	冷房 3.99	2.41	内 0.064x2	3.8	1	1F 和室 (家庭科)	現場打ち基礎 (ゴムシート敷き)
	パッケージエアコン	冷房能力 12.5 (5.7~14.0) kW			暖房 3.85		外 0.211				
		暖房能力 14.0 (6.3~18.0) kW			低温 6.85						
		附属品 木台、ワイヤレスリモコン、									
		防護ネット 他付属品一式									

注記 運転特性、能力はJIS条件による。電源容量値は参考とする。
 空調機トップランナー基準改定仕様とする。冷媒ガスはオゾン破壊係数ゼロとする。
 室外機-室内機間の2次側配線は冷媒管と抱き合わせの上本工事とする。
 リモコン配線共本工事とする。
 室外機-室内機共振振れ止め、転倒防止を施す事。
 機器は同等品以上とする。
 機器の製作仕様は国土交通省仕様とする。但し該当しない機器については製造者標準仕様による。
 (現場打ち基礎設置機器)
 室外機はSUS製ボルトにて固定、Wナットにて締付けの事。アンカーはケミカルアンカー仕様。
 室外機は防振ゴムシート(t=10以上)を敷くこと。

空調機器リスト 村主小学校

記号	名称 (参考型番)	形式・仕様	電気容量			APF	台数	設置場所 備考	室外機基礎		
			φ	V	消費電力kW					圧縮機kW	送風機kW
ACP 1	空冷ヒートポンプ	形式 厨房用 天井吊形 (5馬力)	3	200	冷房 5.38	2.41	内 0.13	3.8	1	給食室	現場打ち基礎 (ゴムシート敷き)
	パッケージエアコン	冷房能力 12.5 (5.7~14.0) kW			暖房 4.65		外 0.211				
		暖房能力 14.0 (6.3~18.0) kW			低温 7.62						
		附属品 ワイヤードリモコン、									
		防護ネット 他付属品一式									
ACP 2	空冷ヒートポンプ	形式 厨房用 天井吊形 同時ツイン (6馬力)	3	200	冷房 6.49	2.99	内 0.06x2	4.1	1	給食室	現場打ち基礎 (ゴムシート敷き)
	パッケージエアコン	冷房能力 14.0 (6.3~16.0) kW			暖房 5.17		外 0.211				
		暖房能力 16.0 (7.2~20.0) kW			低温 7.50						
		附属品 ワイヤードリモコン、分岐管、									
		防護ネット 他付属品一式									
SC 1	集中管理リモコン	形式 タッチパネル式集中管理コントローラー	1	100					1	職員室	
		アイコン表示、カラータッチ画面									

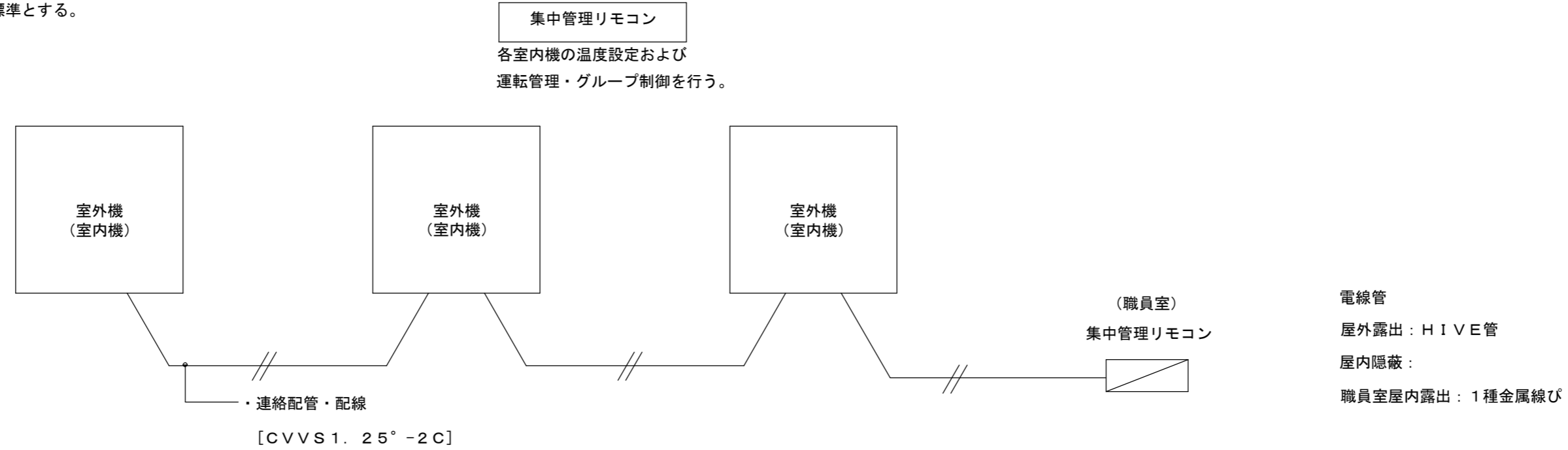
注記 運転特性、能力はJIS条件による。電源容量値は参考とする。
 空調機トップランナー基準改定仕様とする。冷媒ガスはオゾン破壊係数ゼロとする。
 室外機-室内機間の2次側配線は冷媒管と抱き合わせの上本工事とする。
 リモコン配線共本工事とする。
 室外機はSUS製ボルトにて固定、Wナットにて締付けの事。アンカーはケミカルアンカー仕様。
 室外機は防振ゴムシート(t=10以上)を敷くこと。
 機器は同等品以上とする。
 機器の製作仕様は国土交通省仕様とする。但し該当しない機器については製造者標準仕様による。

津市立村主小学校

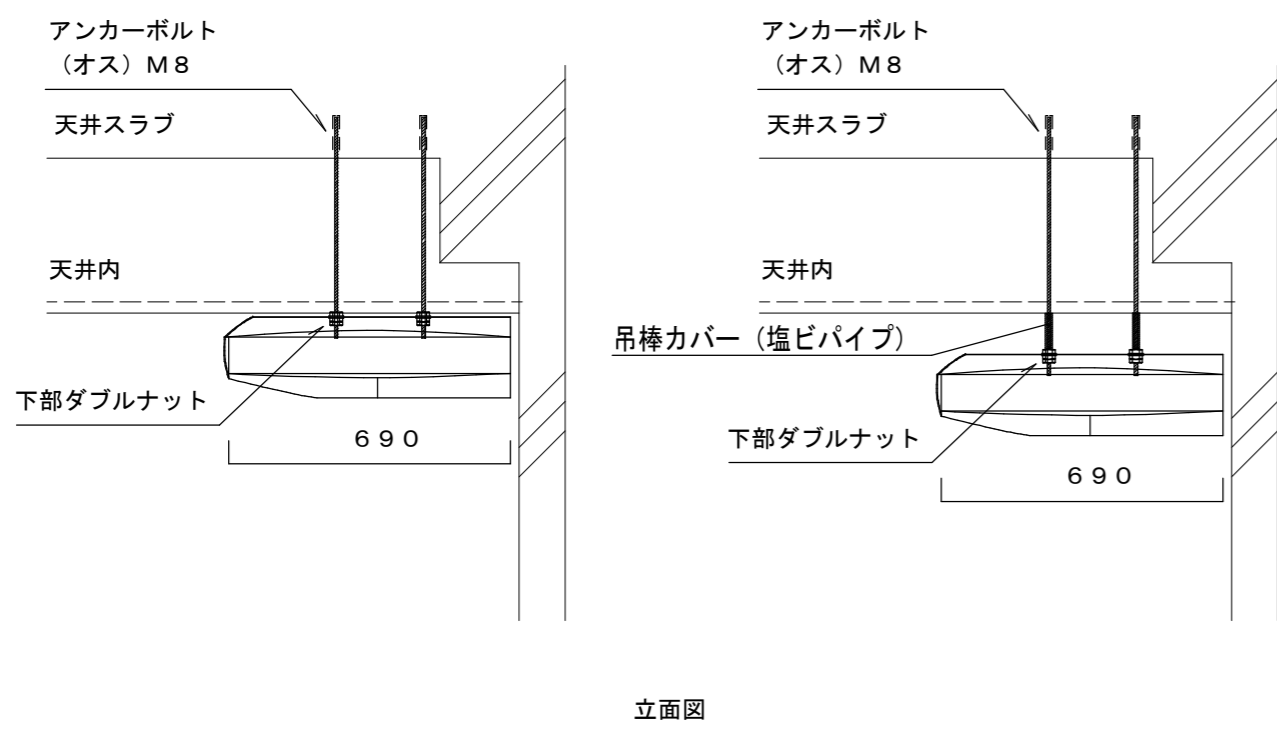
※注記	株式会社 中部都市建築設計事務所 1級建築士大臣登録番号143379		伊藤 公		工事名 津市立村主小学校 普通教室等空調設備設置工事	原 因 A2
	日付	担当	承認	図面名	縮尺	図面番号
				空調設備 機器表	A2:S---	M-02

室外機連絡線・遠隔監視アダプター配線参考図

- ※1. 室内機、室外機に必要な連絡・制御配線はメーカー標準とする。
- ※2. 室外機廻りの露出中継ボックスはSUS製とする。



室内機取付詳細図



立面図

平面図

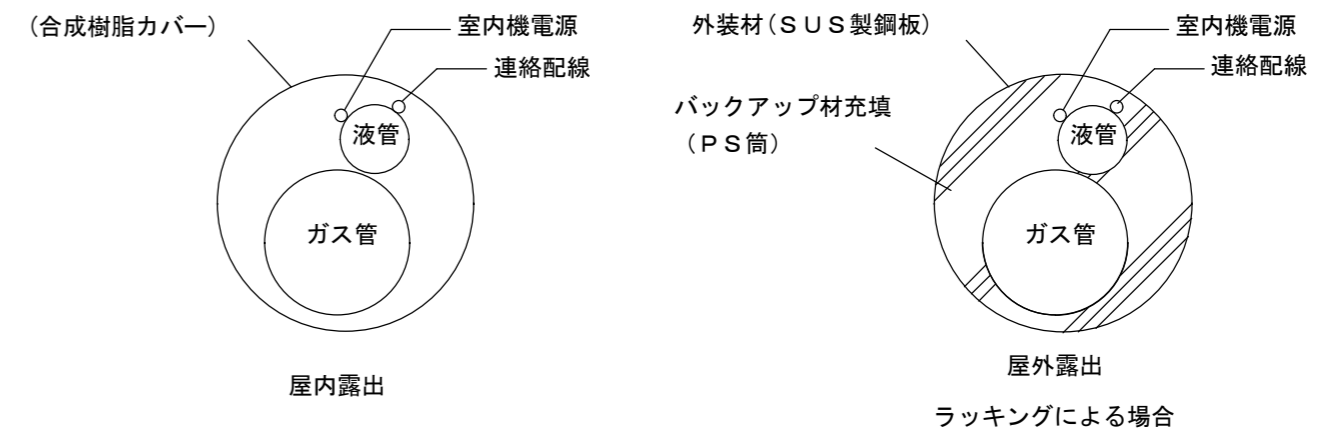
天井吊形(天井面に直付けの場合)

天井吊形(天井面を開けて設置する場合)

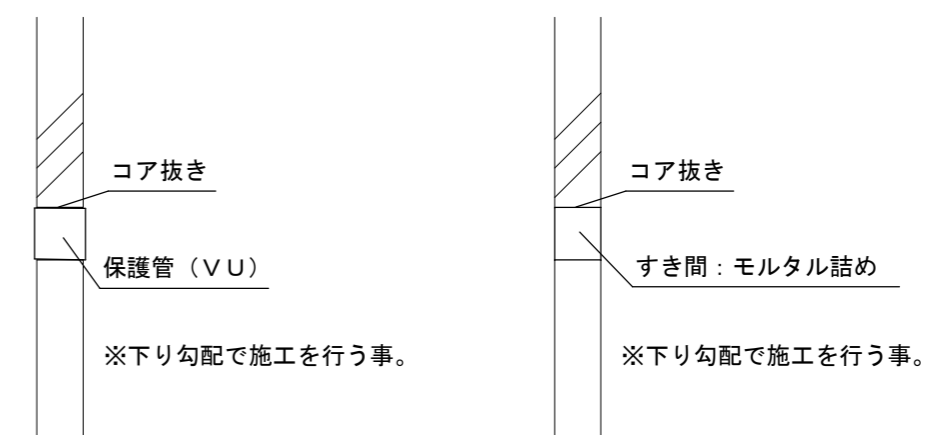
※天井ボードと室内機・壁と室内機の間は可能な限り隙間が空かないよう設置すること

天井吊型

冷媒管保温要領



コア抜き参考図



津市立村主小学校

※注記

株式会社 中部都市建築設計事務所 1級建築士大臣登録番号143379
TEL: 059-226-0139 FAX: 059-226-5115 伊藤 公

工事名
津市立村主小学校
普通教室等空調設備設置工事

原図

A2

日付

担当

承認

図面名

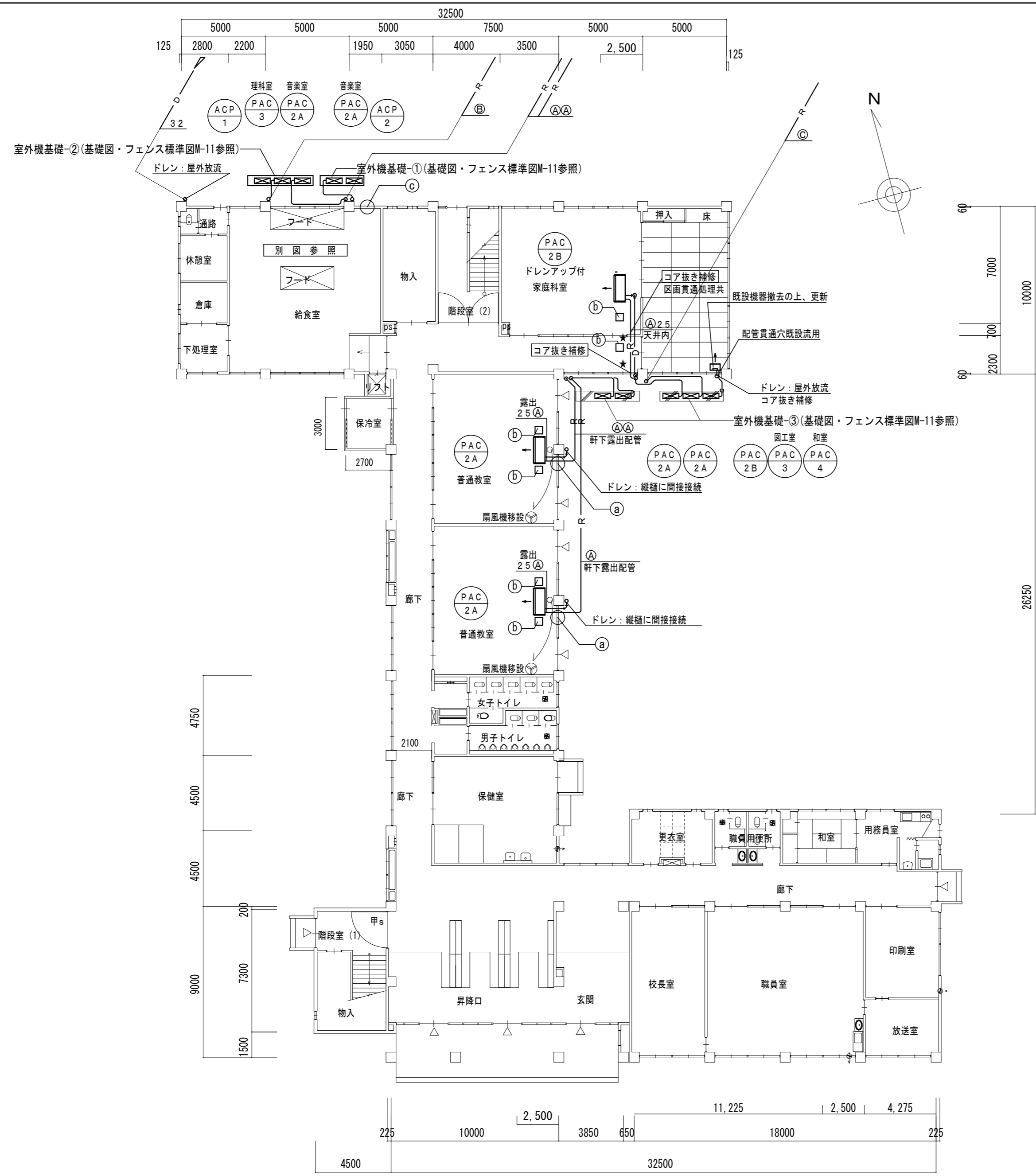
縮尺

図面番号

空調設備 施工要領図(参考)

A2:S----

M-03



1階平面図 1/200

冷媒配管配線セットサイズ表 (参考)

記号	液	ガス	渡り配線
Ⓐ	9.5φ	15.9φ	VVF-2.0-3C
Ⓑ	9.5φ	25.4φ	VVF-2.0-3C
Ⓒ	12.7φ	25.4φ	VVF-2.0-3C

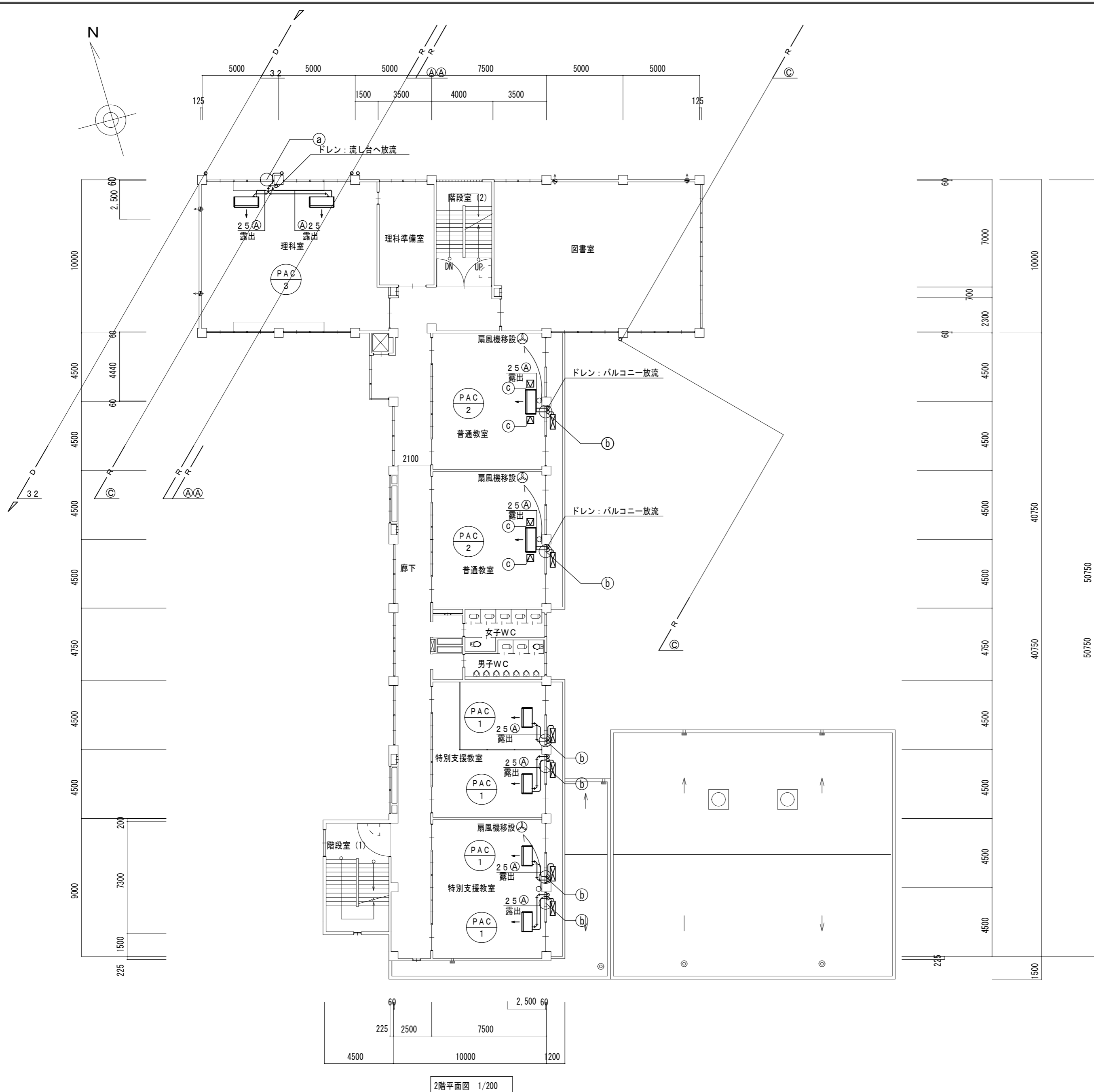
内外渡り配線は冷媒管抱き合わせ配線とする。
 屋内露出配管、及び屋内露出立ち下げ配管はカーテン、家具等に邪魔にならない様に施工を行う事

凡例

Ⓐ	既設サッシ改修 フロートガラスt3.0 W900xH800 撤去 アルミパネル t3.0 W300xH800 新設 強化透明ガラス t5.0 W560xH800 新設 縦桟W40、障子ストッパ-共	
Ⓑ	天井点検口 アルミ製450×450	
Ⓒ	外壁コア抜き 100φ	
Ⓓ	扇風機 移設	

津市立村主小学校

※注記	株式会社 中部都市建築設計事務所 1級建築士大臣登録番号143379 TEL:059-226-0139 FAX:059-226-5115	伊藤 公	工事名 津市立村主小学校 普通教室等空調設備設置工事	原図 A2
	日付	担当	承認	図面名 空調設備 1階平面図
				縮尺 A2:S=1/200
				図面番号 M-04



2階平面図 1/200

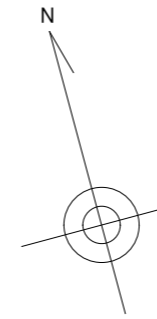
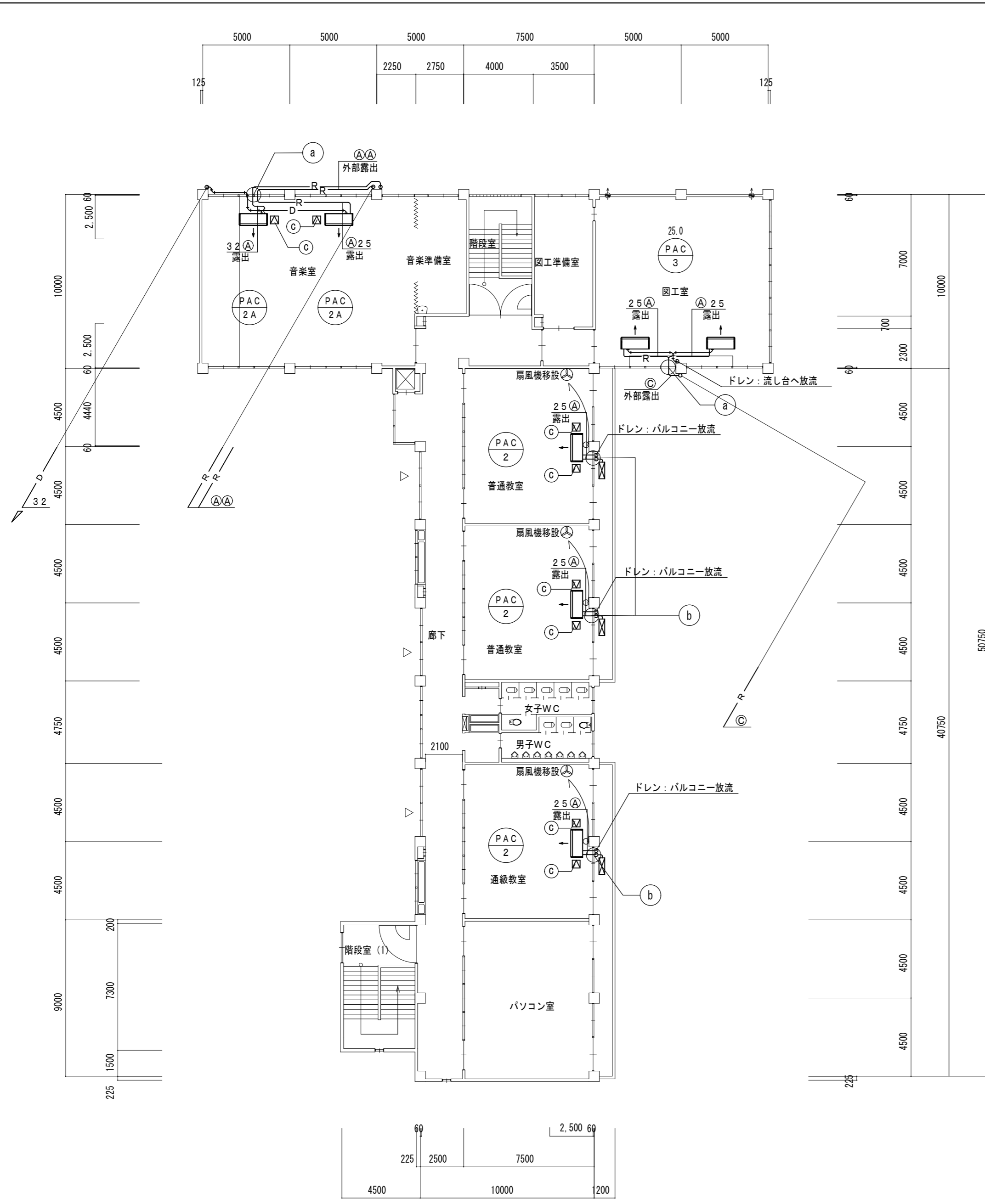
凡例	
a	<p>既設サッシ改修 フロートガラス t3.0 W800xH800 撤去 アルミパネル t3.0 W300xH800 新設 強化透明ガラス t5.0 W460xH800 新設 縦横W40、障子ストッパ-共</p> <p>既設サッシ改修 1/50</p>
b	<p>既設サッシ改修 フロートガラス t3.0 W900xH800 撤去 アルミパネル t3.0 W300xH800 新設 強化透明ガラス t5.0 W560xH800 新設 縦横W40、障子ストッパ-共</p> <p>既設サッシ改修 1/50</p>
c	天井点検口 アルミ製 450x450
扇風機	扇風機 移設

記号	液	ガス	渡り配線
Ⓐ	9.5φ	15.9φ	VVF-2.0-3C
Ⓑ	9.5φ	25.4φ	VVF-2.0-3C
Ⓒ	12.7φ	25.4φ	VVF-2.0-3C

内外渡り配線は冷媒管抱き合わせ配線とする。
 屋内露出配管、及び屋内露出立ち下げ配管はカーテン、家具等に邪魔にならない様に施工を行う事

津市立村主小学校

※注記	株式会社 中部都市建築設計事務所 1級建築士大臣登録番号 143379	伊藤 公	工事名	原 因
	TEL: 059-226-0139 FAX: 059-226-5115	伊藤 公	津市立村主小学校 普通教室等空調設備設置工事	A 2
	日付	担当	承認	図面名
				空調設備 2階平面図
				縮尺
				A2:S=1/200
				図面番号
				M-05



凡例	
a	<p>既設サッシ改修 フロートガラス t3.0 W830xH810 撤去 アルミパネル t3.0 W300xH810 新設 強化透明ガラス t5.0 W490xH810 新設 縦桟W40、障子ストッパー共</p> <p>既設サッシ改修 1/50</p>
b	<p>既設サッシ改修 フロートガラス t3.0 W900xH800 撤去 アルミパネル t3.0 W300xH800 新設 強化透明ガラス t5.0 W560xH800 新設 縦桟W40、障子ストッパー共</p> <p>既設サッシ改修 1/50</p>
c	天井点検口 アルミ製450×450

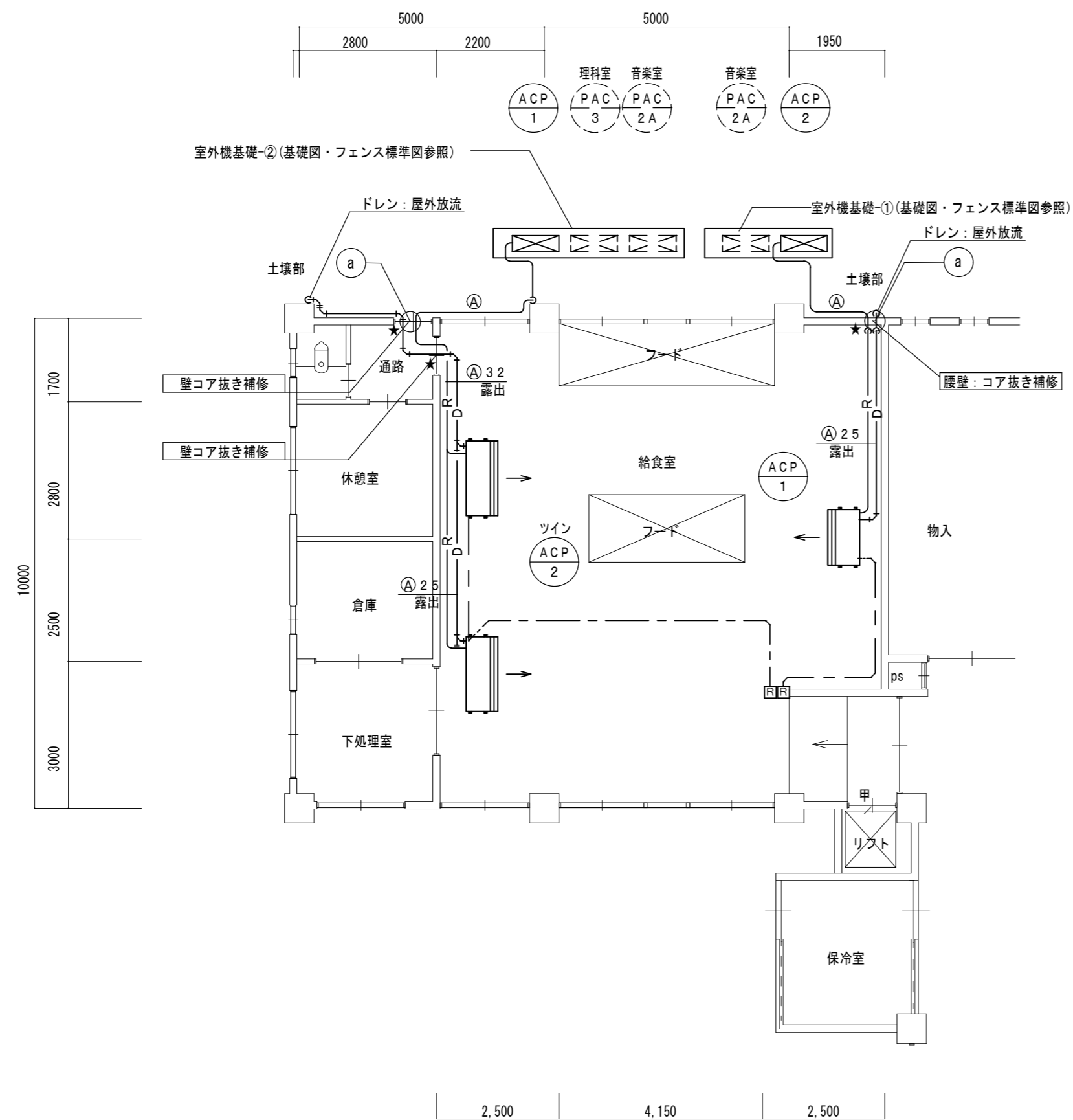
記号	液	ガス	渡り配線
Ⓐ	9.5φ	15.9φ	VVF-2.0-3C
Ⓑ	9.5φ	25.4φ	VVF-2.0-3C
Ⓒ	12.7φ	25.4φ	VVF-2.0-3C

内外渡り配線は冷媒管抱き合わせ配線とする。
屋内露出配管、及び屋内露出立ち下げ配管はカーテン、家具等に邪魔にならない様に施工を行う事

3階平面図-2 1/200

津市立村主小学校

※注記	株式会社 中部都市建築設計事務所 1級建築士大臣登録番号 143379 TEL: 059-226-0139 FAX: 059-226-5115 伊藤 公	工事名	原 因
		津市立村主小学校 普通教室等空調設備設置工事	A 2
	日付	図面名	縮尺
		空調設備 3階平面図	A2:S=1/200
	担当	承認	図面番号
			M-06



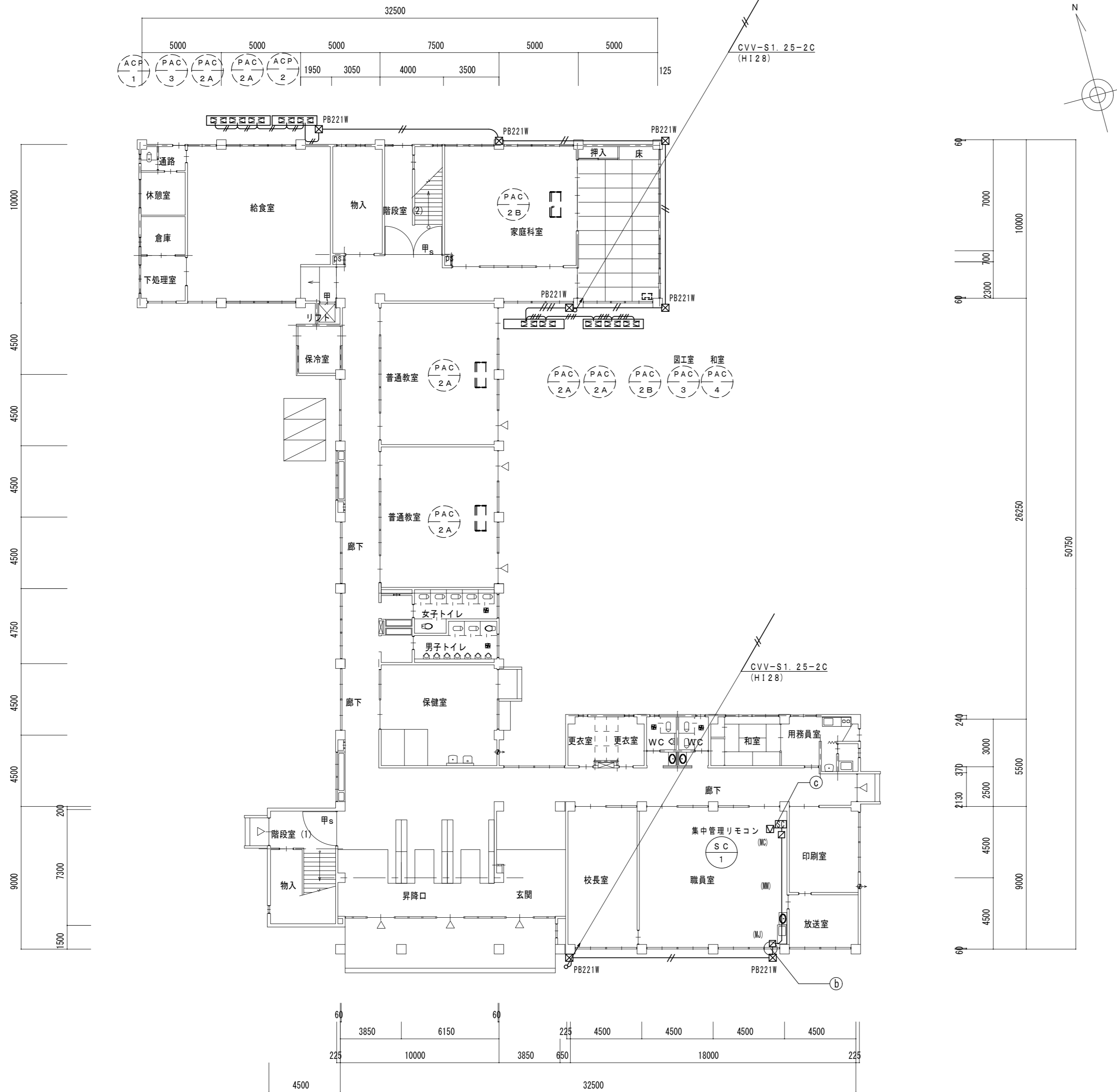
記号	液	ガス	渡り配線
Ⓐ	9.5φ	15.9φ	VVF-2.0-3C
Ⓑ	9.5φ	25.4φ	VVF-2.0-3C
Ⓒ	12.7φ	25.4φ	VVF-2.0-3C

内外渡り配線は冷媒管抱き合わせ配線とする。
 屋内露出配管、及び屋内露出立ち下げ配管はカーテン、家具等に邪魔にならない様に施工を行う事

凡例	
Ⓐ	外壁 コア抜き 100φ

津市立村主小学校

※注記	株式会社 中部都市建築設計事務所 1級建築士大臣登録番号143379			工事名	原図
	TEL:059-226-0139 FAX:059-226-5115 伊藤 公			津市立村主小学校 普通教室等空調設備設置工事	A2
	日付	担当	承認	図面名	縮尺
				空調設備 厨房平面図	A2:S=1/100
					図面番号 M-07



1階平面図 1/200

凡例	
(b)	既設サッシ改修 フロートガラス t3.0 w380×h490 撤去 アルミパネル t3.0 w380×h490 新設
(c)	天井点検口 アルミ製450×450

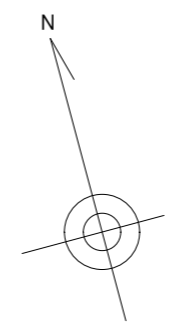
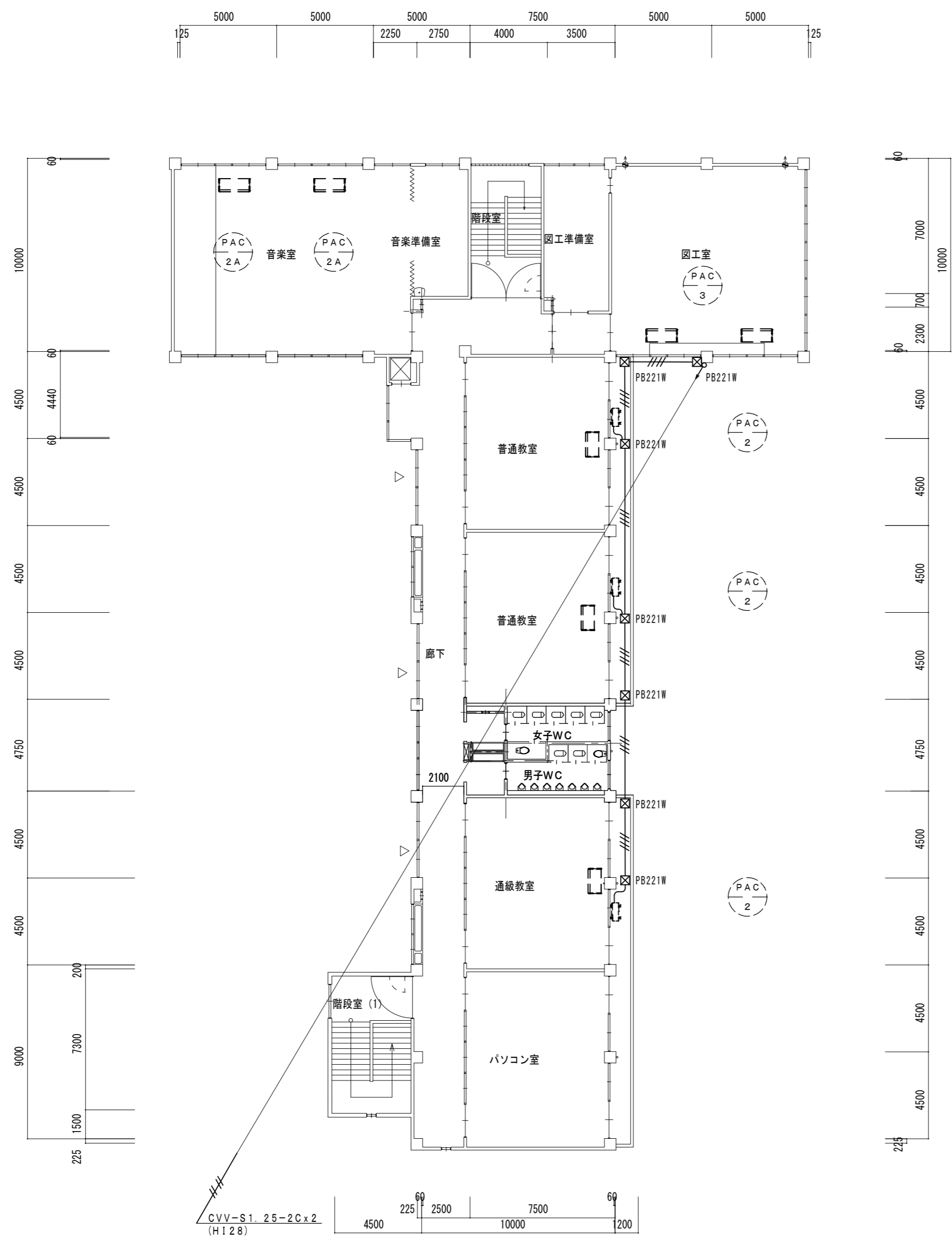
凡例 (参考)	
図中記入なき配線は下記とする。	
[SC]	集中管理リモコン
—//—	VVF2.0-3C (1E)
—#—	CVV-S1.25-2C (H128)
—##—	CVV-S1.25-2Cx2 (H128)
(MM)	1種金属線び
(MC)	同上コーナーボックス
(M)	同上ジャンクションボックス
PB221W	PB2:200X200X100 (SUS WP)
PB32W	PB3:300X300X200 (SUS WP)
PB	PB3:300X300X200 (SS)

二重天井内はケーブルころがし配線とし、コンクリート部及び壁立下り部は電線管 (PF) にて保護とする。
 屋外露出部は、電線管 (H128) にて保護とする。
 屋上配管で1.5mを超える場合は伸縮カップリングを取り付けること。
 屋上配管支持ブロックは、ゴムベース付とする。

※注記

株式会社 中部都市建築設計事務所 1級建築士大臣登録番号 143379
 TEL: 059-226-0139 FAX: 059-226-5115 伊藤 公
 日付 担当 承認

津市立村主小学校
 工事名 津市立村主小学校 普通教室等空調設備設置工事
 原因 A2
 図面名 空調制御設備 1階平面図
 縮尺 A2:S=1/200
 図面番号 M-08

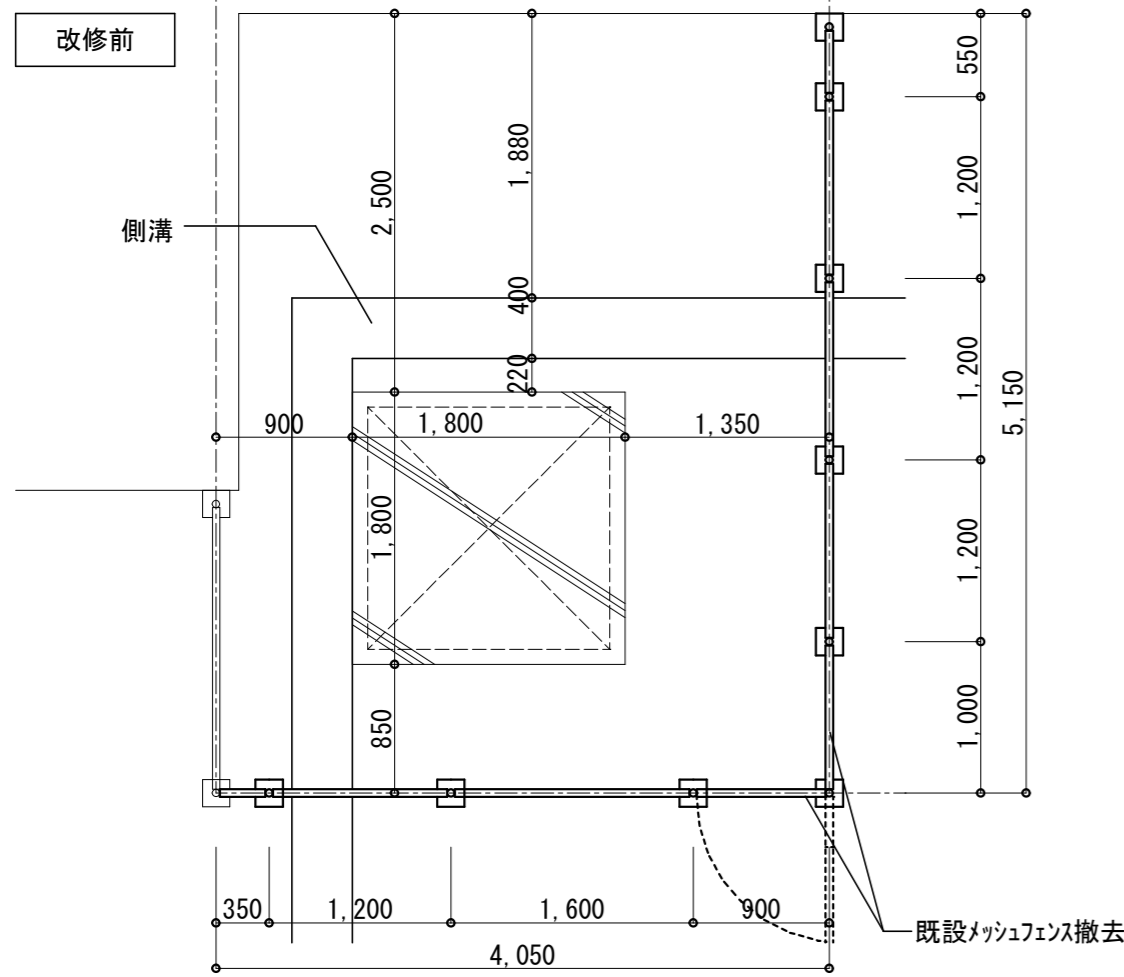


凡例 (参考)

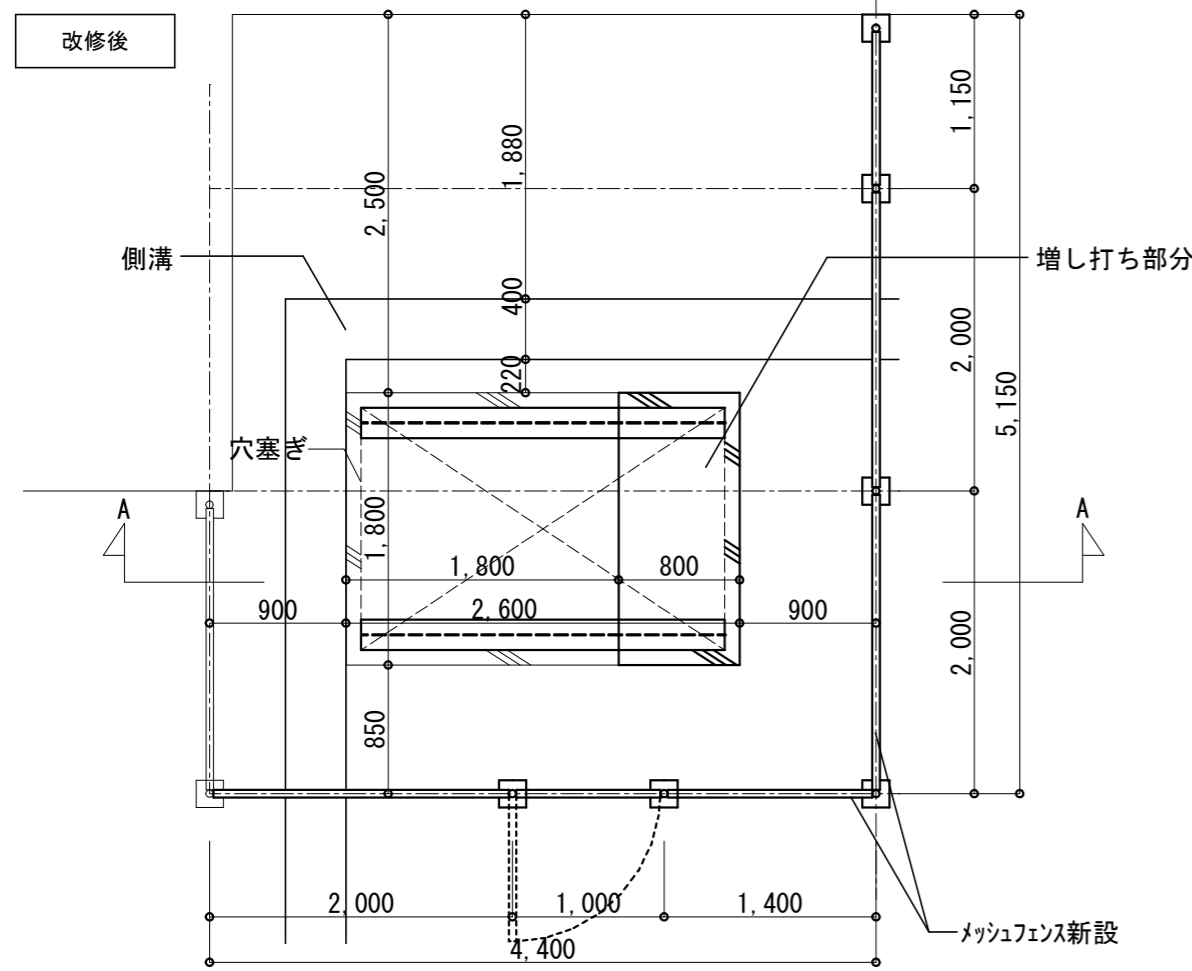
図中記入なき配線は下記とする。	
[SC]	集中管理リモコン
—//—	VVF2.0-3C (1E)
—//—	CVV-S1.25-2C (H128)
—//—	CVV-S1.25-2Cx2 (H128)
[W]	1種金属線び
[MC]	☑ 同上コーナーボックス
[MJ]	☑ 同上ジャンクションボックス
PB21W	☑ PB2: 200X200X100 (SUS WP)
PB32W	☑ PB3: 300X300X200 (SUS WP)
PC	☑ PB3: 300X300X200 (SS)
二重天井内はケーブルころがし配線とし、コンクリート部及び壁立下り部は電線管 (PF) にて保護とする。	
屋外露出部は、電線管 (H128) にて保護とする。	
屋上配管で1.5mを超える場合は伸縮カップリングを取り付けること。	
屋上配管支持ブロックは、ゴムベース付とする。	

津市立村主小学校

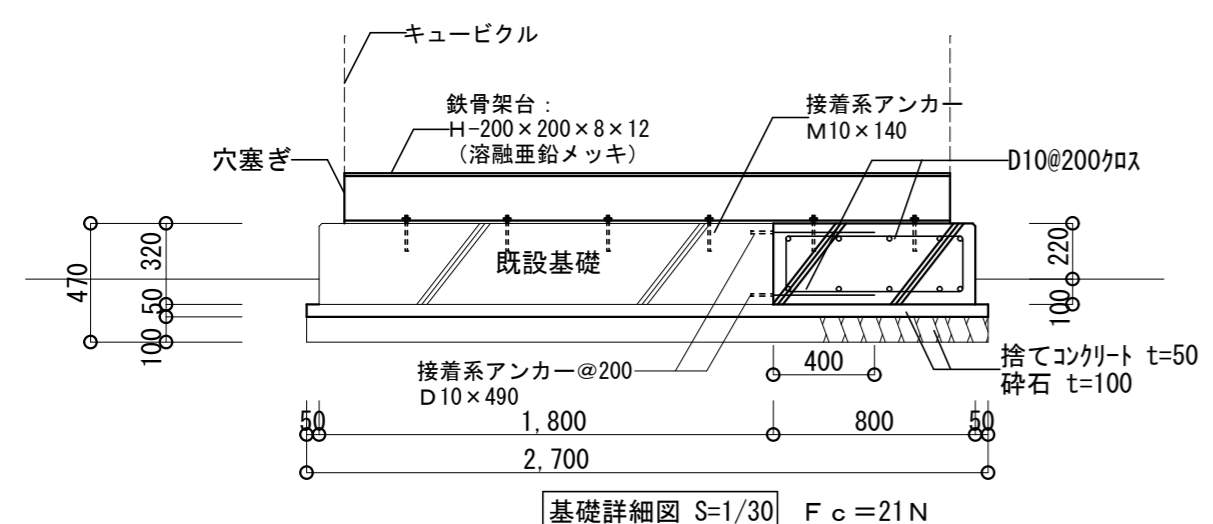
※注記	株式会社 中部都市建築設計事務所 1級建築士大臣登録番号 143379		工事名	原図
	TEL: 059-226-0139 FAX: 059-226-5115 伊藤 公		津市立村主小学校 普通教室等空調設備設置工事	A2
	日付	担当	図面名	縮尺
			空調制御設備 3階平面図	A2:S=1/200
		承認		図面番号
				M-10



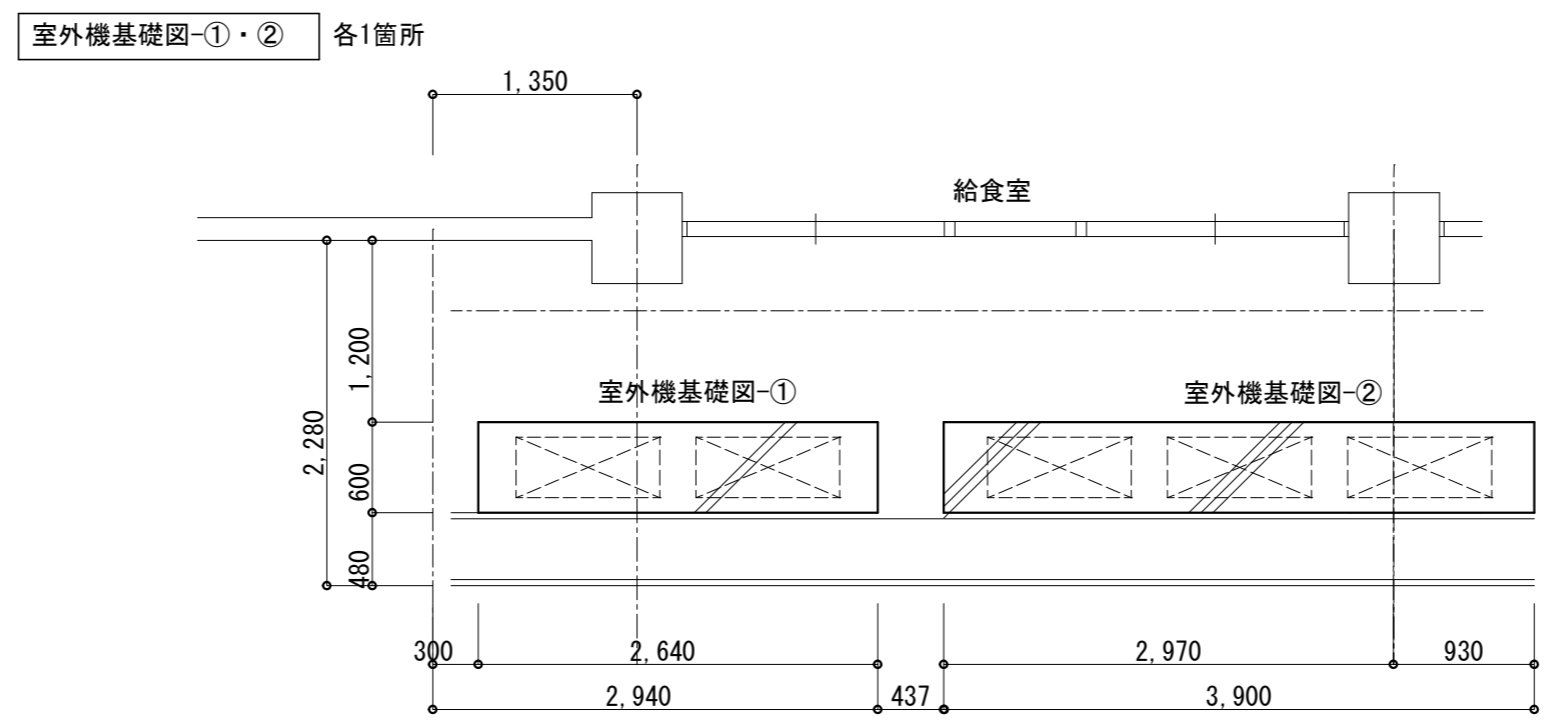
キュービクル廻り 詳細図 S=1/50



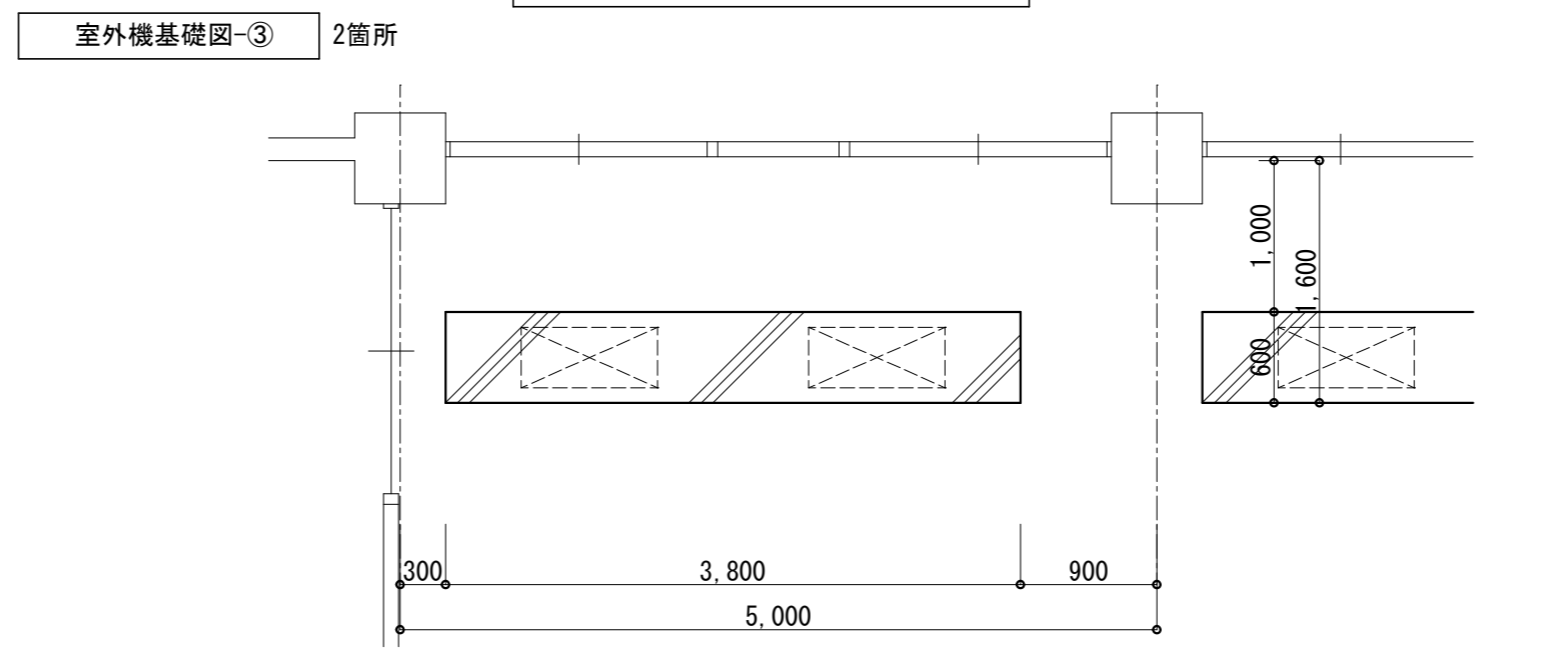
キュービクル廻り 詳細図 S=1/50



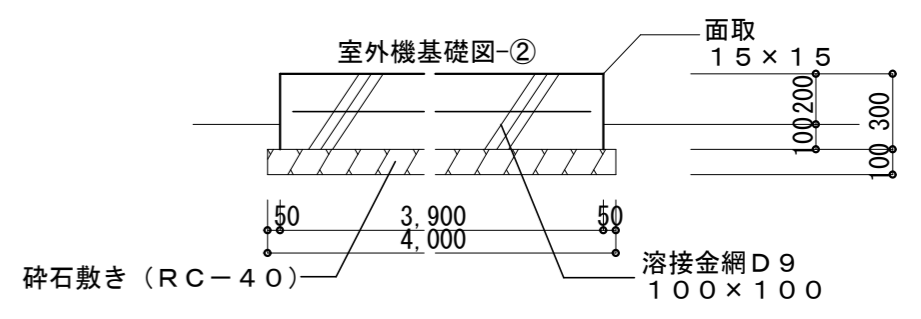
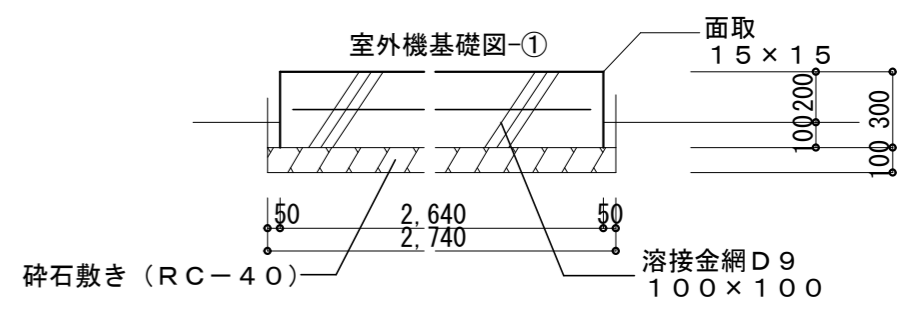
基礎詳細図 S=1/30 F_c = 21 N



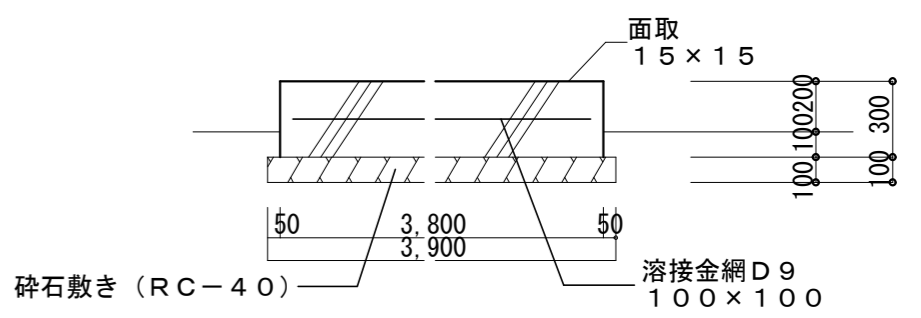
室外機置場平面図 S=1/50



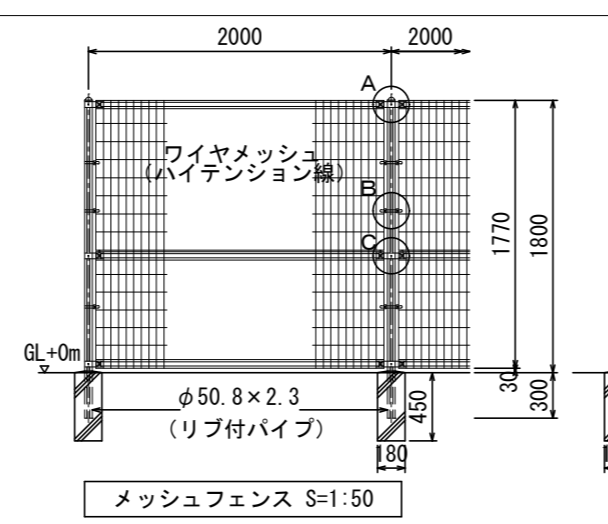
室外機置場平面図 S=1/50



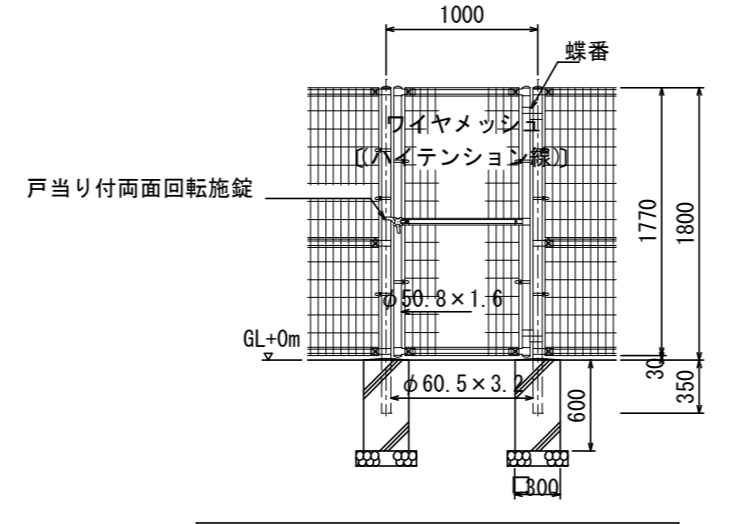
基礎断面図 (土場上部) S=1/30
コンクリート F_c = 18 N



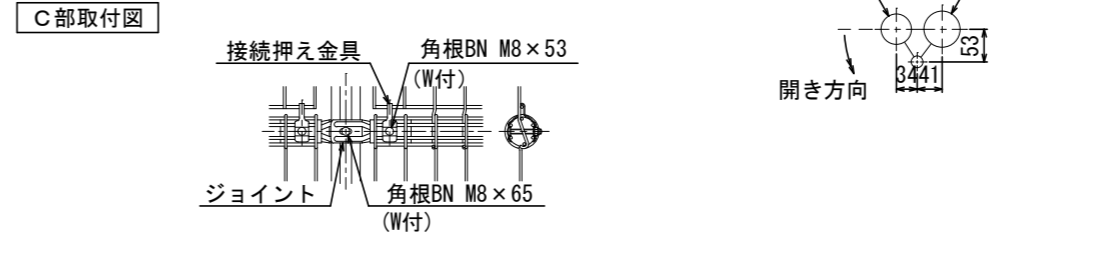
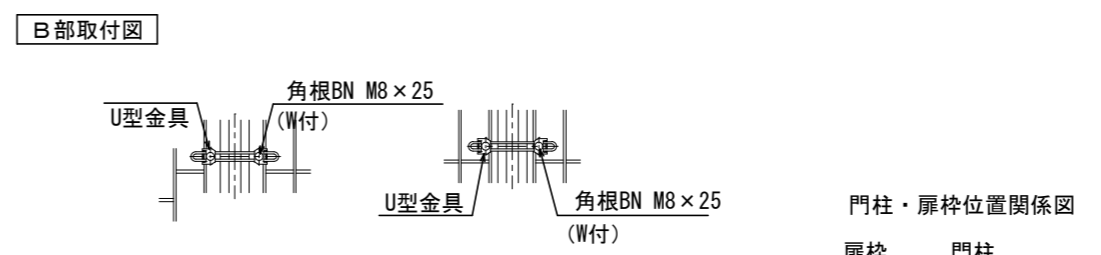
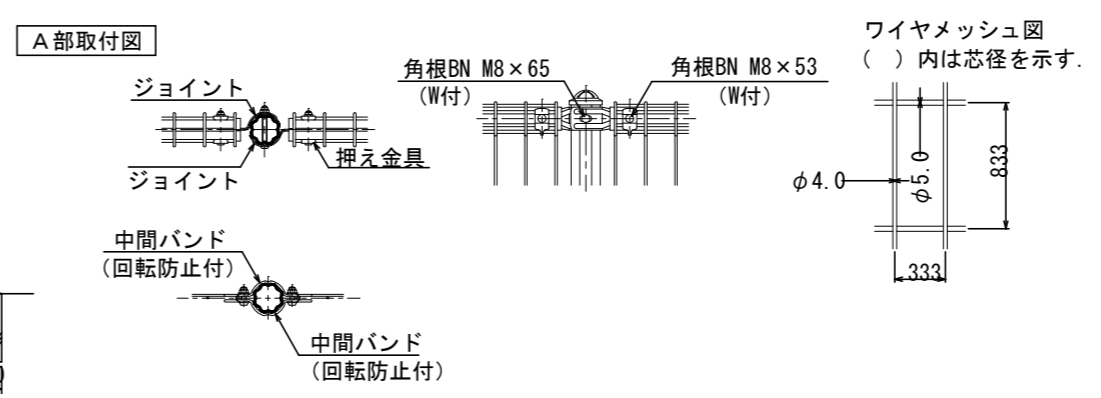
基礎断面図 (土場上部) S=1/30
コンクリート F_c = 18 N



メッシュフェンス S=1/50



メッシュフェンス 片開き扉 S=1/50



設計条件
設計荷重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。
(昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力 GL+0m に依る)

- ・門柱、枠体
ジョイント
押え金具 } 亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐候性樹脂粉末塗装
- 1. 外装について
・バンド・・・亜鉛・アルミ合金めっきの上高耐候性樹脂粉末塗装
・ワイヤメッシュ垂れめっきの上高耐候性樹脂粉末塗装
きの上防錆着色処理
- ・U型金具・・・亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっき
- ・ボルト、ナット・・・溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理
- ・戸当り付両面回転施錠・・・溶融亜鉛めっきのみ

本図門扉は片側180°開きとする。

2. 基礎条件・・・長期許容地耐力 98kN/m² (10t/m²)

△注意・施錠門柱の扉開き側に障害物(兼用フェンス、壁など)を有する場合には、両面回転施錠の戸当りが障害物と干渉するため、開き方向の変更。

津市立村主小学校

※注記	H1800-50xW1000 (昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力 GL+0m に依る)	株式会社 中部都市建築設計事務所 TEL: 059-226-0139 FAX: 059-226-5115	1級建築士大臣登録番号 143379 伊藤 公	工事名 津市立村主小学校 普通教室等空調設備設置工事	原 因 A2
		日付	担当	承認	図面番号 M-11
					縮尺 A2:S=1/50 1/30
					基礎図・フェンス標準図

20. 配線器具の設置	(1)特殊コンセントはプラグ付とする。 (2)電源の種類により色を区別する。 (3)配線器具を取り付ける場所が金属の場合は、絶縁棒を使用する。 (4)プレートは、図面に特記なき場合は、新金属製とする。 (5)カバープレートは、原則として新金属製とする。 なお、器具を塗装しない位置ボックスには用途表示をすること。 (6)フロアプレートは、水平高調整型(空転防止リング付)とする。
21. 照明器具の設置	(1)コードペンダント以外の放電灯及び水のある場所の器具は接地する。なお、金属配管の場合は、配管を利用してよい。(乾燥した場所のコンパクト形器具(27W以下)を除く。) (2)接地線は電灯配線と同一大さのケーブルの1芯(緑色)を使用する。ただし、監督員の指示により1.6mmの緑色電線(緑線)を添えることもできる。 (3)照明器具を設置する前に、照度分布図を作成し監督員の承認を得ること。 (4)照明器具取付完了後、照度測定を行う。照度計は一般形A A級とする。 (5)天井下地利り支持をする場合は、ワイヤ等により脱落防止の措置を行う。 (6)パイプ吊りの照明器具は撤止めを施工する。
22. 照明改修の際の測定	対象室の改修前後の照度及び回路電流値の測定を次のとおり行うこと。 測定回数()回
23. 分電盤、制御盤、キュービクル等	(1)図面ホルダー内には、完成図及び回路の行き先がわかる図面を備える。 また、既設分電盤・制御盤等を改造した場合は、図面を修正するものとする。 (2)図面ホルダーは、A4サイズ以上(キャビネットのサイズ等により取付けできない場合を除く。)とする。 (3)表示ランプ等がある場合は、ランプテストボタンを取付ける。 (4)接地抵抗又は接地線経断検出は点検しやすい場所に設ける。 (5)絶縁抵抗測定用接地端子は室内の作業しやすい場所に設ける。 (6)配線用遮断器の定格電流は、予備を含めた負荷電流以上とし、定格遮断容量は、系統に流れる短絡電流の値以上とする。
24. 受電設備、発電設備の設置場所	(1)保守点検、防火有効な空間、維持管理の空間を考慮する。 (2)基礎の高さは周囲の状態を考慮する。 (3)電気室には水管、蒸気管、ガス管、ダクト等を通させない。
25. 発電設備の燃料配管	(1)フレキシブルジョイント取付位置は、施工前に所轄の消防署と十分に打合せを行う。 (2)配管の接続は、機器の取外し又は保守点検を考慮し施工する。
26. 電圧関係の計算及び測定	(1)計算書の提出 電圧降下測定結果による計算書提出 ・施工前 ・躯体上がり時 ・その他() (2)測定の実施 1)項目 全受電チャンネルの電圧強度、受電面質、等価C/N、ビット誤り率の測定及び映像写像の撮影を行う。 2)測定時期 ・施工前 ・躯体上がり時 ・施工後 ・その他() 3)報告書提出回数 ・2部 ・()部
27. 土工事	(1)埋戻しの材料及び工法 ・B種(材料:根切り土中の良質土/工法:機械による締め固め) ・その他() ただし、配管周りの埋戻し材料は山砂とする。 (2)特記なき地中埋設配管の深さは、G-L-800mm以上とする。 (3)根切りの種類は、マンホール、ハンドホール、屋外受電設備及び自家発電装置の基礎等は総掘り、埋設管等は布掘り、外灯基礎、電柱等はほぼ掘りとする。 (4)縦横掘削は根切り底を乱さないようにする。
28. ハンドホール、マンホール	1)地中線路及びハンドホール等状況が考慮される場合は、以下対策を施す。 2)地耐力 ①地耐力は、建築基準法施行令第93条の短期耐力とする。 ②衝撃係数は、設置場所に応じた衝撃係数とする。 3)高さ900mmを超えるものについては、タラップ付とする。 なお、タラップの取付は450mm間隔以内とし、原則として接地を施すこと。
29. 地中配線路の表示杭	下記の箇所に、地中配線路の表示杭を設置する。 ①建物への引込口及び引出口付近 ②マンホール・ハンドホール付近 ③地中線路の曲折箇所 ④道路横断箇所 ⑤直線部分では30m程度に1個

3. 機器仕様	下記の該当する項目を適用する。また、特記事項において選択する事項は、●印のついたものを適用する。なお、詳細については、本項によらず別図による。
【電力設備】	
1. 電灯設備	(1)既設との取り合い (2)機器類 (3)一般照明器具
(1)既設との取り合い	・無し ・壁改造 ・配線接続 ・電源供給 ・その他()
(2)機器類	・一般照明器具 ・照明制御装置 ・外灯(単独設置) ・コンセント等 ・分電盤、制御盤等 ・その他()
(3)一般照明器具	1)形式 2)灯具 3)用途 4)環境 5)照明器具は、認証書又は認定書、試験成績書を提出すること。 6)蛍光灯の点灯管はグローランプを使用するものは、電子点灯管に交換するものとする。 7)HIDランプを使用するときは面照放散器具及びランプの破損による飛散防止を防止するものとする。
1)形式	・公共型 ・一般型
2)灯具	・Hf蛍光灯 ・LED灯 ・HID灯 ・その他()
3)用途	・屋内用 ・屋外用 ・防災用
4)環境	・普通地域 ・塩害地域
(4)照明制御装置	1)センサ類 2)調光方式 ・その他()
1)センサ類	・明るさセンサ ・人感センサ ・タイマ ・調光スイッチ ・その他()
2)調光方式	・連続調光 ・段階調光 ・ON/OFF制御 ・その他()
(5)外灯(単独設置)	1)照明用ポール 2)基礎 3)灯具 4)安定器 5)電源 ・その他() ・時間、不日照保証日数()日 ・その他() 6)制御 7)接地 (6)コンセント等 (7)分電盤、制御盤等
1)材料	・アルミニウム製 ・鋼製 ・溶融亜鉛メッキ ・その他()
2)基礎	・本工事 ・別途工事 ・既設利用 ・その他()
3)灯具	・水銀灯 ・ナトリウム灯 ・Hf蛍光灯 ・LED灯 ・その他()
4)安定器	・一般形高力形(BH) ・低始動電流形 ・その他()
5)電源	・商用電源(60Hz)(200V・100V) ・単独電源(太陽電池式・風車式) ・その他()
(6)コンセント等	・一般型 ・防湿型 ・ハイテンションアウトレット(固定型・上下動型(アップ式を含む))
(7)分電盤、制御盤等	1)銘板には、公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)に定める事項に加えて、施工年月、受注者名、施工者名を記載する。 2)図面ホルダーは、A4サイズ以上(キャビネットのサイズ等により取付けできない場合を除く。)とする。 3)表示ランプ等がある場合は、ランプテストボタンを取付ける。 4)接地抵抗又は接地線経断検出は点検しやすい場所に設ける。 5)絶縁抵抗測定用接地端子は室内の作業しやすい場所に設ける。 6)配線用遮断器の定格電流は、予備を含めた負荷電流以上とし、定格遮断容量は、系統に流れる短絡電流の値以上とする。 7)電流計は赤指針付(定格電流指示)とする。
2. 動力設備	(1)既設との取り合い (2)機器類 (3)負荷設備 (4)負荷設備への接続 (5)電動機等の接地 (6)電動機等の力車の改善 (7)保護継電器 (8)分電盤、制御盤等
(1)既設との取り合い	・無し ・壁改造 ・配線接続 ・その他()
(2)機器類	・分電盤、制御盤等 ・その他()
(3)負荷設備	・給水 ・排水 ・消火 ●空調 ・換気 ・排煙 ・昇降機 ・その他()
(4)負荷設備への接続	図面に特記明示がない場合、負荷設備への接続は本工事とする。
(5)電動機等の接地	・専用接地 ・金属管接地(7.5kV以下)
(6)電動機等の力車の改善	本工事に含む制御盤には各負荷に力車改善コンデンサを取り付ける。
(7)保護継電器	過負荷、欠相、逆相継電器は熱動式とする。
(8)分電盤、制御盤等	1)銘板には、公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)に定める事項に加えて、施工年月、受注者名、施工者名を記載する。 2)図面ホルダーは、A4サイズ以上(キャビネットのサイズ等により取付けできない場合を除く。)とする。 3)表示ランプ等がある場合は、ランプテストボタンを取付ける。 4)接地抵抗又は接地線経断検出は点検しやすい場所に設ける。 5)絶縁抵抗測定用接地端子は室内の作業しやすい場所に設ける。 6)配線用遮断器の定格電流は、予備を含めた負荷電流以上とし、定格遮断容量は、系統に流れる短絡電流の値以上とする。 7)電流計は赤指針付(定格電流指示)とする。
3. 雷保護設備	(1)避雷針 (2)接地工事 (3)接地抵抗の測定 (4)接地極埋設機 (5)受電設備 (6)既設との取り合い (7)機器類 (8)経路 (9)避雷針 (10)交流遮断器
(1)避雷針	1)避雷部 2)避雷導線 3)接地極 4)接地抵抗の測定 5)接地極埋設機
1)避雷部	・設計 ・棟上導体 ・笠木等の別途施工物
2)避雷導線	・引下げ導線 ・建築構造体利用
3)接地極	・接地極埋設機 ・建築構造体利用 ・測定用補助接地極
4)接地抵抗の測定	①測定方法 ②測定回数 ③測定回路
①測定方法	・電位差計方式 ・電圧降下法
②測定回数	・3回 ・()回
③測定回路	・電位差計方式 ・電圧降下法
(2)接地工事	1)種別 2)施工
1)種別	・A種 ・B種 ・C種 ・D種
2)施工	・各種単独 ・共有有り()
(3)接地抵抗の測定	1)測定方法 2)測定回数
①測定方法	・電位差計方式 ・電圧降下法
②測定回数	・3回 ・()回
(4)接地極埋設機	接地には接地極埋設機を施工し、接地極の位置がわかるようにする。
【受電設備】	
5. 受電設備	受電設備については、本項によらず別図による。
(1)既設との取り合い	・無し ・改造(機器取替、追加等を含む) ・増設 ・配線接続 ・その他()
(2)機器類	・盤類 ・交流遮断器 ・断路器 ・避雷器 ・負荷開閉器 ・変圧器 ・進相コンデンサ ・直列リアクトル ・配線用遮断器 ・電磁接触器 ・その他()
(3)経路	1)形式 2)中通路 3)特記事項
1)形式	・キュービクル式配電盤(JIS C 4620) ・高圧スイッチギア ・開放形配電盤 ・その他()
2)中通路	・有 ・無し
3)特記事項	・有 ・無し
(4)交流遮断器	真空遮断器(VCB) ①操作方式 ②引外し方式
①操作方式	・手動ばね操作 ・電動ばね操作 ・電磁操作
②引外し方式	・電流引外し ・コンデンサ引外し ・直流電圧引外し

(5)断路器	1)形式 2)操作方式
①形式	・3極単投 ・単相単投(避雷器用に限る)
②操作方式	・遠方手動操作 ・フック手操作(避雷器用に限る)
(6)負荷開閉器	1)形式 2)配電装置 3)引込柱用 4)地中引込用
1)形式	・配電用 ・引込柱用 ・地中引込用
2)配電装置	①操作方式 ②開閉ヒューズ ③引外し装置
①操作方式	・フック棒操作 ・遠方手動操作 ・電動操作
②開閉ヒューズ	・有(ストライカ付) ・無し
③引外し装置	・ストライカ引外し ・電圧引外し ・無し
3)引込柱用	①本体及び制御箱の材質 ②保護装置 ③避雷器
①本体及び制御箱の材質	・ステンレス製 ・鋼製
②保護装置	・過電流遮断トリップ付地絡方向継電器とし、制御電源用変圧器内蔵とする
③避雷器	・内蔵 ・無し
4)地中引込用	保護装置は、過電流遮断トリップ付地絡方向継電器とし、制御電源用変圧器内蔵とする
(7)変圧器	1)形式 2)設置方式 3)ダイヤル温度計
1)形式	・油入 ・モールド ・屋外型 ・屋外型
2)設置方式	・有 ・最大値指針 ・無し ・無し
3)ダイヤル温度計	・有 ・最大値指針 ・無し ・無し
(8)進相コンデンサ	1)絶縁方式 2)その他
1)絶縁方式	・油入 ・モールド ・ガス入
2)その他	①内部異常を検知して動作する保護接点を設けること ②電圧変動を抑制又は内蔵すること
(9)直列リアクトル(進相コンデンサ用)	1)絶縁方式 2)容量 3)その他
1)絶縁方式	・油入 ・モールド
2)容量	・6% ・13%
3)その他	内部異常を検知して動作する警報接点を設けること
(10)設備不平衡	高圧受電の三相3線式における不平衡の制限は、設備不平衡率が30%以下となるようにする。
(11)キュービクル等	1)銘板には、公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)に定める事項に加えて、施工年月、受注者名、施工者名を記載する。 2)図面ホルダーは、A4サイズ以上(キャビネットのサイズ等により取付けできない場合を除く。)とする。 3)表示ランプ等がある場合は、ランプテストボタンを取付ける。 4)接地抵抗又は接地線経断検出は点検しやすい場所に設ける。 5)絶縁抵抗測定用接地端子は室内の作業しやすい場所に設ける。
(1)用途	・非常用照明器具電源 ・受電設備制御電源 ・その他()
(2)容量	()kVA
(3)警報装置	1)出力電圧 2)警報装置
1)出力電圧	・1.2V ・2.4V ・4.8V ・()V
2)警報装置	・単独電池 ・単独電池(・HS・MSE・長寿命形MSE) ・アルカリ単電池(・AH・AMH) ・その他()
(4)蓄電池	2)最低蓄電池温度 ()℃
(5)性能	充電補償時間()
7. 交流無停電電源設備	(1)用途 (2)容量 (3)給電方式 (4)整流装置等 (5)蓄電池
(1)用途	・非常用照明器具電源 ・受電設備制御電源 ・その他()
(2)容量	()kVA
(3)給電方式	・常時インバータ給電方式 ・ラインインタラクティブ方式 ・常時商用給電方式 ・その他()
(4)整流装置等	整流装置、インバータ装置は、接続する負荷の特性を配慮し選定する。
(5)蓄電池	1)種類 2)最低蓄電池温度 ()℃
1)種類	・鉛蓄電池(・HS・MSE・長寿命形MSE) ・アルカリ単電池(・AH・AMH) ・その他()
2)最低蓄電池温度	・5℃ ・15℃ ・25℃ ・-5℃ ・()℃
(6)性能	充電補償時間()
8. 電力平準化蓄電設備	(1)用途 (2)機能 (3)蓄電池
(1)用途	・ピークシフト機能 ・ピークカット機能 ・商用停電時のバックアップ機能
(2)機能	1)種類 2)容量 3)期待寿命 4)充放電回数 5)設置時間 6)接続機器
1)種類	・リチウム二次電池 ・鉛蓄電池 ・ニッケル水素蓄電池
2)容量	()kWh
3)期待寿命	()年
4)充放電回数	()回
5)設置時間	()時間
6)接続機器	・製造者標準 ・その他()
(4)性能	1)交流入出力電圧方式 2)自立運転 3)系統連系 (5)計測表示 (6)状態・警報表示
1)交流入出力電圧方式	・三相3線式(200V・()V) ・単相3線式(200/100V) ・単相2線式(200V・100V・()V)
2)自立運転	・する ・しない
3)系統連系	・する ・しない
(5)計測表示	遠方監視用接点 ・設けない ・設ける(詳細は別図による)
(6)状態・警報表示	移動用の遠方監視用接点の搭載を必須とする。
9. 分散電源	仕様詳細は別図による。
【発電設備】	
10. 燃料系発電設備	(1)用途 (2)設置場所 (3)機器 (4)発電装置
(1)用途	・防災電源用(防災認定品) ・防災電源兼用(防災認定品) ・一般用
(2)設置場所	・屋内 ・屋外(普通地域 ・塩害地域)
(3)機器	・発電装置 ・燃料槽 ・給油ボックス ・燃料移送ポンプ ・その他()
(4)発電装置	1)種類 2)始動時間(停電後) 3)始動時間(停電後) 4)連続運転時間 5)発電機 6)原動機 7)燃料槽 8)燃料小出槽 9)主燃料槽 10)燃料移送ポンプ
1)種類	・ディーゼル発電装置 ・ガスエンジン発電装置 ・ガスタービン発電装置
2)始動時間(停電後)	・キュービクル式(850(A)/m ・750(A)/m)
3)始動時間(停電後)	・10秒以内 ・40秒以内 ・()秒以内
4)連続運転時間	・2時間以上 ・10時間以上 ・24時間以上 ・72時間以上
5)発電機	①電圧方式 ②定格周波数 ③定格出力 ④定格出力 ⑤冷却方式
①電圧方式	・三相3線式(6.6kV ・200V ・()V) ・単相3線式(200/100V) ・単相2線式(200V ・100V ・()V)
②定格周波数	・60Hz
③定格出力	()kVA
④定格出力	()kW以上 ()ps以上
⑤冷却方式	・ラジエーター方式 ・冷却水循環式 ・その他()
7)燃料槽	1)種類 2)引渡時燃料 3)形式及び容量 4)燃料小出槽 5)主燃料槽
1)種類	・軽油 ・灯油 ・A重油 ・その他()
2)引渡時燃料	・メタン ・指定なし ・その他()
3)形式及び容量	・パッケージ搭載タンク()リットル ・リットル ・主燃料槽()リットル
4)燃料小出槽	・燃料小出槽 ・屋外型(ステンレス製 ・鋼製) ・屋内型(ステンレス製 ・鋼製)
5)主燃料槽	①設置場所 ②形式
①設置場所	・屋内(地上) ・地下埋設(タンク室内埋設 ・直埋設)
②形式	・二重殻タンク ・一重殻タンク
③設置工事	・本工事 ・別途工事 ・その他()
④タンク埋設工事	・本工事 ・別途工事 ・既設利用 ・その他()
(7)給油ボックス	1)材質 2)油量指示計
1)材質	・ステンレス製 ・鋼製 ・その他()
2)油量指示計	・有 ・無し
(8)燃料移送ポンプ	1)電動ポンプ 2)手動ポンプ(ワイピングポンプ) 3)電動ポンプ水没防止カバー
1)電動ポンプ	・廃車ポンプ ・油中ポンプ
2)手動ポンプ(ワイピングポンプ)	・有 ・無し
3)電動ポンプ水没防止カバー	・有 ・無し
(9)基礎	・本工事(2.1N/mm ² ・1.8N/mm ²) ・別途工事 ・既設利用 ・その他()

11. 太陽光発電設備	(1)機器 (2)太陽電池アレイ (3)パワーコンディショナ及び系統連系保護装置
(1)機器	・太陽電池アレイ ・パワーコンディショナ ・系統連系保護装置 ・接続箱 ・情報処理装置 ・その他()
(2)太陽電池アレイ	1)発電能力 2)架台 (3)パワーコンディショナ及び系統連系保護装置
1)発電能力	・公称出力()kW ・JIS C 8955「太陽電池アレイ用支持設計標準」による。
2)架台	・三相3線式(200V・()V) ・三相3線式(200/100V) ・単相3線式(200V ・100V ・()V)
3)パワーコンディショナ及び系統連系保護装置	2)定格周波数 60Hz
(3)機能	・系統連系(高圧連系 ・みなし低圧連系 ・低圧連系) ・その他()
(4)情報処理装置	1)装置 2)記録作成
1)装置	・データ処理装置 ・データ表示装置 ・気温計 ・日射計 ・その他()
2)記録作成	・日報 ・月報 ・年報 ・その他()
(5)仕様詳細	仕様詳細は「太陽光発電設備特記仕様書」による。
12. 風力発電設備	(1)機器 (2)風車発電装置 (3)制御盤 (4)支持構造物 (5)情報処理装置 (6)仕様詳細
(1)機器	・風車発電装置 ・制御装置 ・系統連系保護装置 ・支持構造物 ・情報処理装置 ・その他()
(2)風車発電装置	発電能力 定格出力()kW
1)出力電圧方式	・三相3線式(200V ・()V) ・単相3線式(200/100V) ・単相2線式(200V ・100V ・()V)
2)定格周波数	60Hz
3)設置場所	・屋内 ・屋外 ・その他()
4)設置方式	・壁掛型 ・自立型 ・自立運転 ・その他()
5)機能	・系統連系(高圧連系 ・みなし低圧連系 ・低圧連系) ・その他()
(4)支持構造物	6)系統連系技術要件は、関係法令や技術基準等を遵守し、電気事業者と十分協議する。 自重、積載荷重、積雪、振動、衝撃等に対し、安全が確保されたものとする。
(5)情報処理装置	1)装置 2)記録作成
1)装置	・データ処理装置 ・データ表示装置 ・風速計 ・風向計 ・気温計 ・その他()
2)記録作成	・日報 ・月報 ・年報 ・その他()
(6)仕様詳細	仕様詳細は「風力発電設備特記仕様書」による。
13. その他発電設備	()の仕様詳細は別図による。
【通信・情報設備】	
14. 構内情報通信網設備	(1)インターフェース (2)WAN (3)ケーブル (4)アウトレット
(1)インターフェース	・LAN ・1000BASE-T ・無線LAN ・その他()
(2)WAN	()
(3)ケーブル	・スイッチ ・ルータ ・メディアコンバータ ・ファイアウォール ・時刻同期装置 ・ネットワーク管理装置 ・機器収納ラック ・アウトレット ・その他() 各機器の仕様詳細は別図による。
(4)アウトレット	1)幹線系 2)支線系 3)フロア系
1)幹線系	・UTP ・光ファイバ ・その他()
2)支線系	・UTP ・光ファイバ ・その他()
3)フロア系	・UTP ・その他()
(4)アウトレット	・ローテーションアウトレット(固定型 ・上下動型(アップ式を含む)) ・壁コンセント ・その他()
15. 構内交換設備	(1)機器 (2)交換装置 (3)電話機 (4)端子盤 (5)アウトレット
(1)機器	・交換装置 ・電話機 ・端子盤類 ・アウトレット ・その他()
(2)交換装置	1)種別 2)局線応答方式 3)保安用地 4)本配電盤(MDF) 5)電源装置
1)種別	・構内交換装置(デジタルPBX ・IP-PBX ・VoIPサーバ) ・その他() ・ボタン電話装置 ・その他()
2)局線応答方式	・局線中継台方式 ・分散中継台方式 ・ダイヤルイン方式 ・ダイレクトインダイヤル方式 ・ダイレクトインライン方式 ・その他()
3)保安用地	・本工事 ・別途工事 ・既設利用 ・その他()
4)本配電盤(MDF)	・自立フレーム(片面形 ・両面形) ・交換機一体型 ・壁掛型
5)電源装置	①形式 ②停電補償時間
①形式	・別置型 ・一体形 ・その他()
②停電補償時間	()分以上
(3)電話機	・一般電話機 ・多機能電話機 ・IP電話機 ・デジタルコードレス電話機(PHS方式) ・IPコードレス電話機(無線LAN方式) ・その他()
(4)端子盤	1)端子盤 2)中継端子盤には実装数の20%以上、室内端子盤には10P以上の接続端子板スペースを見込む。
(5)アウトレット	・ローテーションアウトレット(固定型 ・上下動型(アップ式を含む)) ●壁コンセント ・その他()
16. 情報表示設備	(1)設備 (2)マルチサイン装置 (3)出退表示装置 (4)時刻表示装置
(1)設備	・マルチサイン装置 ・出退表示装置 ・時刻表示装置 ・警報等表示装置
(2)マルチサイン装置	1)機器 2)通信方式 3)操作制御部 4)情報表示型
1)機器	・操作制御部 ・情報表示型 ・その他()
2)通信方式	・TCP/IP ・その他()
3)操作制御部	・イメージキャナ ・有 ・無し
4)情報表示型	・発光ダイオード式 ・液晶式 ・その他()
(3)出退表示装置	1)機器 2)出退表示装置
1)機器	・制御装置 ・出退表示型 ・その他()
2)出退表示装置	・発光ダイオード式 ・液晶式 ・その他()
(4)時刻表示装置	1)機器 2)観時計
1)機器	・観時計 ・子時計 ・電源装置 ・単独時計 ・その他()
2)観時計	①形式 ②時刻補正機能 ③FM放送受信 ④長波帯電波受信 ⑤回路数 ⑥機能 ⑦電子チャイルド()曲 ⑧時刻補正機能
①形式	・壁掛型 ・自立型 ・ラックマウント型(ラック架組込)
②時刻補正機能	・有 ・無し
③FM放送受信	・アンテナ設置 ・既設利用
④長波帯電波受信	・アンテナ設置 ・既設利用
⑤回路数	()回路
⑥機能	・電子チャイルド()曲 ・時報 ・プログラムタイム (引渡し時は機器の説明及びプログラムの入力を行うこと。)
⑦電子チャイルド()曲	()曲
⑧時刻補正機能	・有 ・無し
(3)子時計	①方式 ②設置場所
①方式	・屋内 ・屋外 ・その他()
②設置場所	・屋内 ・屋外 ・その他()
(4)電源装置	運転可能時間(10時間 ・()時間)
(5)単独時計	①方式 ②設置場所 ③時刻補正機能
①方式	・アナログ式 ・デジタル式
②設置場所	・屋内 ・屋外 ・その他()
③時刻補正機能	・有 ・無し
(5)警報等表示装置	1)機器 2)表示盤
1)機器	・表示盤 ・検出装置 ①検出方式 ②検出場所
2)表示盤	①表示方式 ②表示形式 ③設置工事 ④検出装置</

17. 映像・音響設備	・映像機器 ・音響機器 ・操作装置
(1) 設備	・映像機器 ・音響機器 ・操作装置
(2) 映像機器	1) 表示機器 ・プロジェクタ（・前面投射式 ・背面投射式） ・スクリーン（・反射マトリクス形 ・反射ストライプ形 ・透過形） ・その他（ ） 2) 付属機器 ・画面再生装置（・HDD ・Blu-ray/DVD ・その他（ ）） ・テレビチューナー（・UHF ・BS ・CS ・その他（ ）） ・カメラ ・その他の機器（ ）
(3) 音響機器	1) 増幅器 ① 出力（ ）W ② 方式（ステレオ ・モノラル ・Hi形） ③ 出力インピーダンス（Lo形 ・Hi形） 2) 付属機器 ・グラフィックコライザー ・オーディオミキサー ・電源制御器 ・録音再生装置（・CD ・メモリアーディオ ・その他（ ）） ・ラジオチューナー（・FM ・AM ・その他（ ）） ・有線マイクロホン ・無線マイクロホン（・電波式（・アナログ ・デジタル） ・赤外線式） ・その他の機器（ ）
(4) 操作装置	1) 形状 ・卓型 ・キャビネットラック型 ・その他（ ） 2) 設置 ・固定式 ・可動式 ・その他（ ）
18. 拡声設備	・増幅器 ・付属機器 ・操作装置 ・スピーカー ・その他（ ）
(1) 機器	・増幅器 ・付属機器 ・操作装置 ・スピーカー ・その他（ ）
(2) 増幅器	・非常放送兼用（仕様は非常放送装置を参照） ・専用 出力（ ）W ② 出力インピーダンス（Lo形 ・Hi形）
(3) 付属機器	・オーディオミキサー ・リモンマイク ・電源制御器 ・録音再生装置（・CD ・メモリアーディオ ・その他（ ）） ・アナウンスレコーダ（・チャイム ・独自メッセージ ・プログラムタイマ ・その他（ ）） ・有線マイクロホン ・無線マイクロホン（・電波式（・アナログ ・デジタル） ・赤外線式） ・ラジオチューナー（・FM ・AM ・その他（ ）） ・スピーカー切替装置 ・その他の機器（ ）
(4) 操作装置	・卓型 ・キャビネットラック型 ・壁掛型 ・その他（ ）
(5) スピーカ	・非常放送兼用（仕様は非常放送装置を参照） ・専用 総線 インピーダンス（Lo形 ・Hi形） 設置場所 ・屋内 ・屋外 ・その他（ ）
19. 誘導支援設備	・音声誘導装置 ・インターホン ・トイレ等呼出装置
(1) 設備	・音声誘導装置 ・インターホン ・トイレ等呼出装置
(2) 音声誘導装置	1) 検出方式 ・磁気式 ・無線式 ・画像認識式 ・その他（ ） 2) 設置場所 ・廊下（防雨形） ・屋内 3) 機能 ・自動火災報知設備より火災報知信号を受信した場合停止する ・タイムスケジュールにより停止及び開始を可能とする ・その他（ ） 4) 機器 ・制御装置 ・送信機 ・受信機 ・その他（ ） 5) 制御装置 ・壁掛型 ・卓上形 ・複合壁組込 ・その他（ ） 6) 送信機 ・壁掛形 ・卓上形 ・埋込形 ・その他（ ） 7) 受信機 ・スピーカー式 ・イヤホン式 ・その他（ ）
(3) インターホン	1) 用途 ・内部受付用 ・外部受付用 ・夜間開閉用 ・身体障害者用 ・保守用 ・その他（ ） 2) 機能 ・音声通話 ・映像モニタ 3) 通話網 ・親子式 ・相互式 ・複合式 4) 通話方式 ・同時通話式 ・交互通話式 ・その他（ ） 5) 機器 ・親機 ・子機 6) 親機 ① 形状 ・壁掛型 ・卓上形 ・複合壁組込 ・その他（ ） ② 送受話器 ・電話機形 ・マイク形 ・その他（ ） 7) 子機 ① 形状 ・壁掛形 ・卓上形 ・埋込形 ・その他（ ） ② 送受話器 ・電話機形 ・マイク形 ・その他（ ）
(4) トイレ等呼出装置	1) 用途 ・トイレ呼出 ・受付呼出 ・非常通報 ・その他（ ） 2) 機器 ・親機 ・呼出スイッチ ・警報装置 ・その他（ ） 3) 親機 ・壁掛型 ・卓上形 ・複合壁組込 ・その他（ ） 4) 呼出スイッチ ・押ボタン式 ・引紐式 ・その他（ ） 5) 警報装置 ・光 ・音声 ・ブザー ・ベル ・その他（ ）
20. テレビ共同受信設備	・UHF ・BS ・CS ・FM ・CATV ・その他（ ）
(1) 受信放送	・UHF ・BS ・CS ・FM ・CATV ・その他（ ）
(2) 機器	・増幅器 ・混合器 ・分波器 ・分岐器 ・分配器 ・機器収容箱 ・アンテナ ・その他（ ）
(3) アンテナ	1) 放送 ・UHF ・BS ・CS ・FM ・その他（ ） 2) マスト ・地上波用（・壁面取付 ・自立 ・既設利用 ・その他（ ）） ・衛星用（・壁面取付 ・自立 ・既設利用 ・その他（ ）） ・その他（ ） 3) 自立用基礎 ・本工事 ・別途工事 ・既設利用 ・その他（ ）
21. テレビ電波障害防除設備	（ ）戸
(1) 対象戸数	（ ）戸
(2) 機器	・増幅器 ・混合器 ・分波器 ・分岐器 ・分配器 ・機器収容箱 ・アンテナ ・ヘッドエンド装置 ・その他（ ）
(3) アンテナ	1) 放送 ・UHF ・BS ・CS ・FM ・その他（ ） 2) マスト ・地上波用（・壁面取付 ・自立 ・既設利用 ・その他（ ）） ・衛星用（・壁面取付 ・自立 ・既設利用 ・その他（ ）） ・その他（ ） 3) 自立用基礎 ・本工事 ・別途工事 ・既設利用 ・その他（ ）
22. 監視カメラ設備	・カメラ ・モニタ装置 ・録画装置 ・ハウジング ・設置装置 ・その他（ ）
(1) 機器	・カメラ ・モニタ装置 ・録画装置 ・ハウジング ・設置装置 ・その他（ ）
(2) 伝送方式	・アナログ伝送方式 ・ネットワーク伝送方式 ・その他（ ）
(3) カメラ	1) 色方式 ・白黒 ・カラー 2) 駆動方式 ・固定式 ・遠隔可動式 3) 撮影条件 ・昼間 ・連時時 ・夜間 4) 設置場所 ・屋内 ・屋外 ・その他（ ）
(4) モニタ装置	1) 色方式 ・白黒 ・カラー 2) モニタ ・液晶 ・PC ・その他（ ） 3) 設置 ・自立型 ・卓上型 ・壁掛型 ・その他（ ）
(5) 録画装置	1) 記憶媒体 デジタル記憶媒体とする。 2) 記憶容量 （ ） 3) 時刻補正機能 ・FM放送受信（・アンテナ設置 ・既設利用） ・長距離非電波受信（・アンテナ設置 ・既設利用） ・その他（ ）

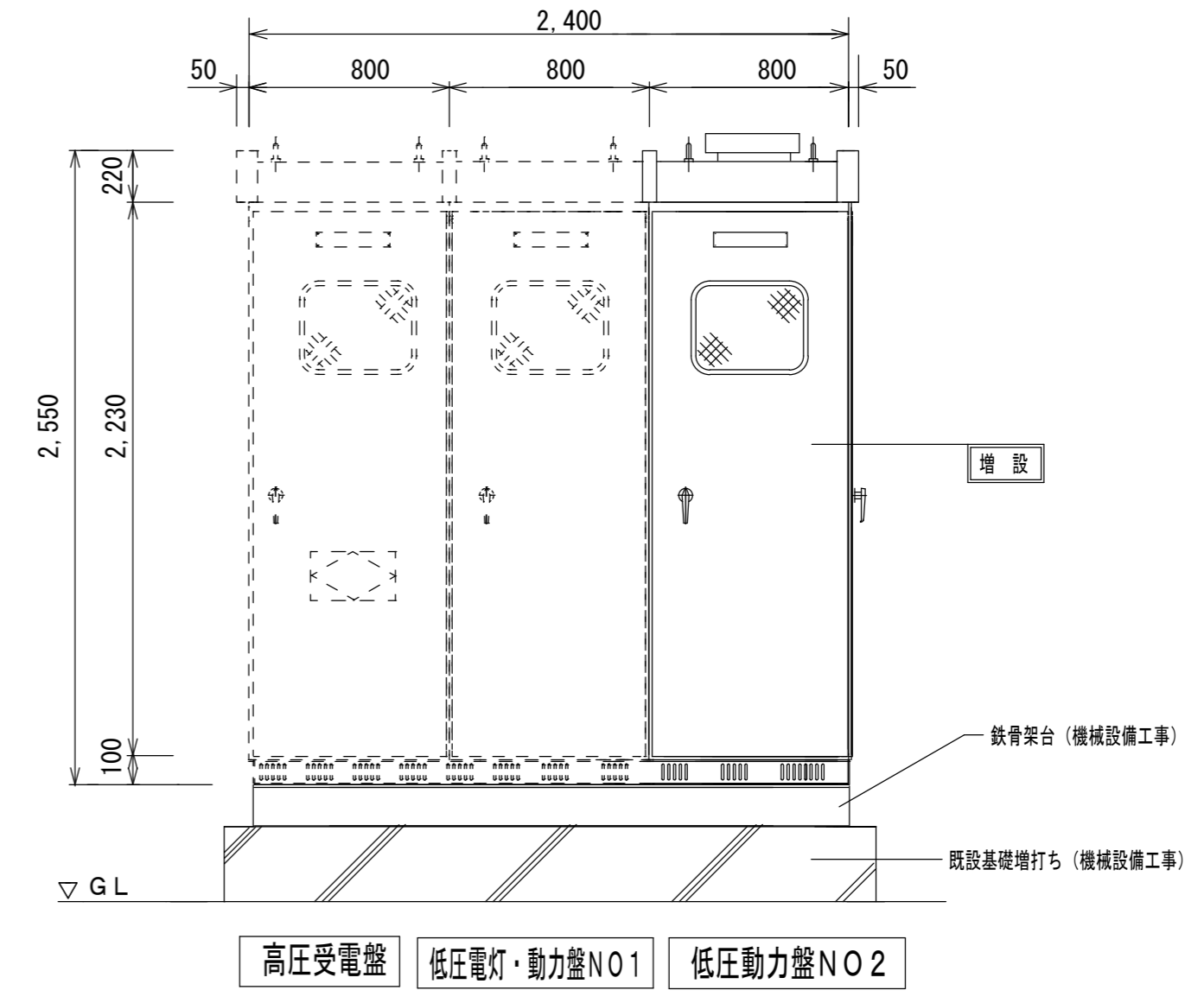
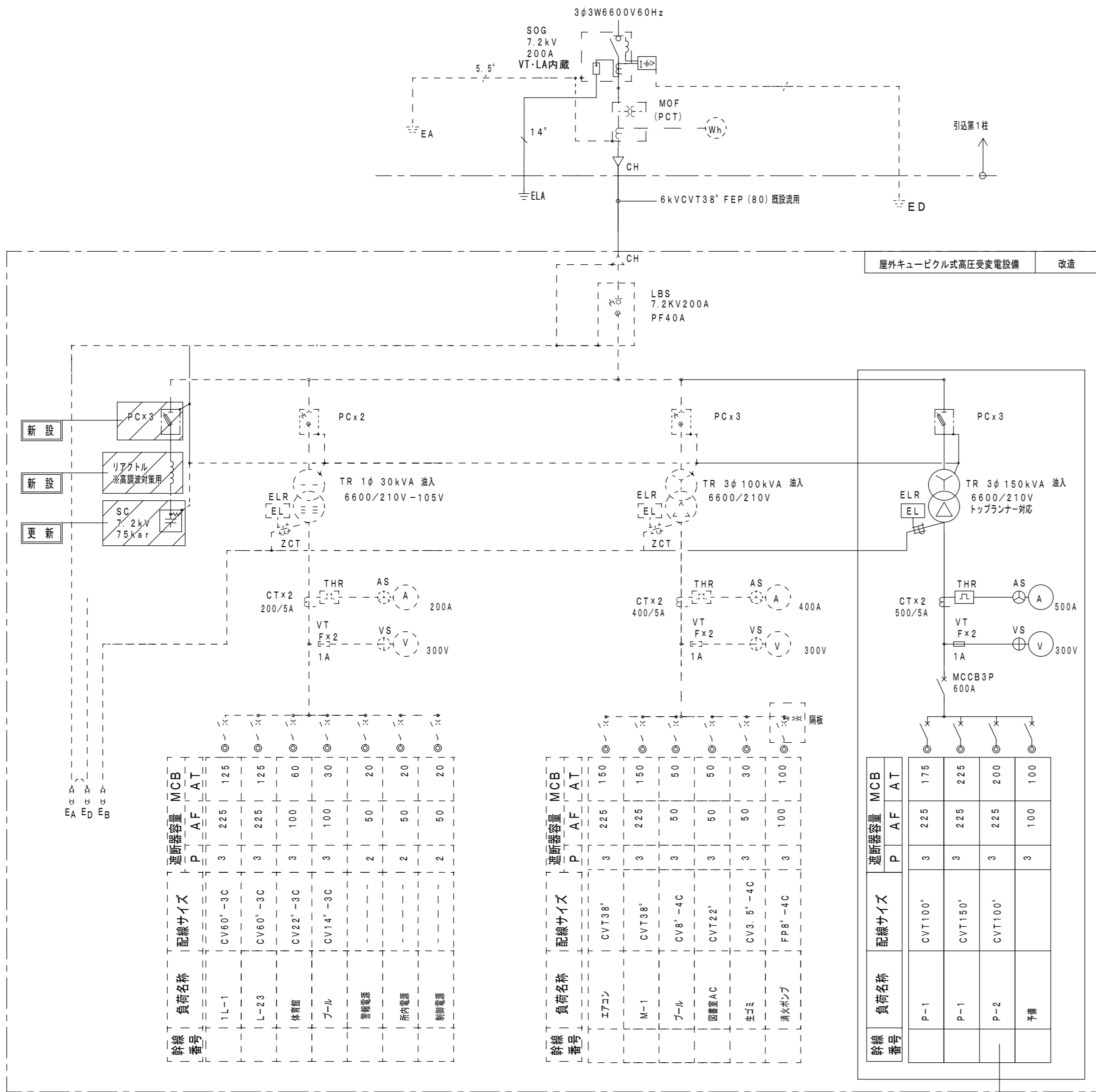
23. 駐車場管理設備	・管制装置 ・検知器 ・信号灯 ・警報灯 ・発券機 ・カーゲート ・カードリーダー ・その他（ ）
(1) 機器	・管制装置 ・検知器 ・信号灯 ・警報灯 ・発券機 ・カーゲート ・カードリーダー ・その他（ ）
(2) 管制装置	1) 機能 ・入場管理 ・退場管理 ・発券管理 ・その他（ ） 2) 形式 ・自立型 ・壁掛型 ・卓上型 ・その他（ ）
(3) 検知器	1) 方式 ・赤外線式 ・超音波センサ式 ・ループコイル式 ・その他（ ） 2) 検知器外箱 ステンレス製 3) 検出対象車両 四輪駆動自動車以上 4) 検出対象速度 ・2～40 km/h ・その他（ ）
(4) 信号灯・警報灯	1) 方式 ・発光ダイオード式 ・その他（ ） 2) 警報音 ・警音 ・ブザー ・その他（ ） 3) 外箱 ・ステンレス製 ・鋼製
(5) 発券機	1) 発行券 ・磁気式 ・ICカード式 ・その他（ ） 2) 発券方式 ・入場時発行 ・事前発行 ・その他（ ）
(6) カーゲート	・バー式（・グラスファイバー製 ・アルミ製 ・鋼製（防錆処理）） ・その他（ ）
24. 防犯・入退室管理設備	・防犯装置 ・入退室管理装置
(1) 設備	・防犯装置 ・入退室管理装置
(2) 防犯装置	1) 機器 ・センサ ・制御装置 ・その他（ ） 2) センサ ・パッシブセンサ ・赤外線センサ ・カメラセンサ ・その他（ ） 3) 制御装置 ① 形式 ・自立型 ・壁掛型 ・卓上型 ・複合壁組込 ・その他（ ） ② 時刻補正機能 ・FM放送受信（・アンテナ設置 ・既設利用） ・長距離非電波受信（・アンテナ設置 ・既設利用） ・その他（ ） 4) 機能 ・警報 ・記録 ・監視カメラ遠隔制御 ・センサ入切制御 ・その他（ ）
(3) 入退室管理装置	1) 機器 ・制御装置 ・認識部 ・電気錠（・本工事（・建築工事 ・電気設備工事） ・別途工事 ・既設利用） ・セキュリティゲート ・その他（ ） 2) 制御装置 ① 形式 ・自立型 ・壁掛型 ・卓上型 ・複合壁組込 ・その他（ ） ② 時刻補正機能 ・FM放送受信（・アンテナ設置 ・既設利用） ・長距離非電波受信（・アンテナ設置 ・既設利用） ・その他（ ） ③ 基本機能 ・施錠制御・許可・不許可設定・設定データバックアップ機能・こじ開け警報の発報は必須とする。 ④ 特記機能 ・遠隔防犯制御 ・スケジュール設定制御 ・記録機能 ・照明空調制御 ・防災防犯インテグレーション機能 ・その他（ ） 3) 認識部 ・バイオメトリック式（ ） ・その他（ ） 4) セキュリティゲート 仕様詳細は別図による。
25. 自動火災報知設備	・受信機 ・副受信機（表示装置） ・中継器 ・発信機 ・感知器 ・その他（ ）
(1) 機器	・受信機 ・副受信機（表示装置） ・中継器 ・発信機 ・感知器 ・その他（ ）
(2) 受信機	1) 型式 ・P型1級 ・P型2級 ・R型 2) 回線数 （ ）回線 ・（ ）アドレス 3) 試験機能 ・自動試験機能 ・遠隔試験機能 4) 設置場所 ・複合壁組込 ・自立型 ・壁掛型 ・その他（ ）
(3) 副受信機（表示装置）	1) 形状 ・自立型 ・壁掛型 ・その他（ ） 2) 回線数 （ ）回線 ・（ ）アドレス 3) 表示装置の仕様詳細は別図による。
(4) 中継器	試験機能 ・自動試験機能 ・遠隔試験機能
(5) 発信機	1) 型式 ・アドレス付 ・P型1級 ・P型2級 2) 消火栓ポンプ起動 特記なき場合は、発信機連動方式とし、発信機表面に「消火栓起動」等の文字を 特記する。 3) 設置 ・単独設置 ・機器収容箱に組込 ・消火栓ボックス（別途）に組込 ・その他（ ）
(6) 感知器	1) 型式 ・アドレス付 ・一般型 2) 種類 ・熱感知器 ・煙感知器 ・炎感知器 3) 試験機能 ・自動試験機能 ・遠隔試験機能 4) 設置場所 ・屋内（・一般 ・防火 ・防湿 ・防食 ・その他（ ）） ・屋外（・防水 ・その他（ ））
26. 自動閉鎖設備	・連動閉鎖器 ・感知器 ・自動閉鎖装置 ・自動開錠装置 ・その他（ ）
(1) 機器	・連動閉鎖器 ・感知器 ・自動閉鎖装置 ・自動開錠装置 ・その他（ ）
(2) 連動閉鎖器	1) 制御対象 ・防火戸 ・防火シャッター ・防煙捲ダンパー ・非常口等の扉 ・その他（ ） 2) 回線数 （ ）回線 （遠方復帰機能（ ）回線） 3) 設置 ・単独 ・壁掛形 ・自立形 ・火災受信機等との複合壁 ・その他（ ） 4) 試験機能 ・自動試験機能 ・遠隔試験機能 5) 設置場所 ・屋内（・一般 ・防火 ・防湿 ・防食 ・その他（ ）） ・屋外（・防水 ・その他（ ））
(3) 感知器	1) 型式 ・アドレス付 ・一般型 2) 種類 ・熱感知器 ・煙感知器 ・炎感知器 3) 試験機能 ・自動試験機能 ・遠隔試験機能 4) 設置場所 ・屋内（・一般 ・防火 ・防湿 ・防食 ・その他（ ）） ・屋外（・防水 ・その他（ ））
(4) 自動閉鎖装置	1) 方式 ・電錠式 ・ラッチ式 ・その他（ ） 2) 施工 ・本工事（・建築工事 ・電気設備工事） ・別途工事 ・既設利用 ・その他（ ）
(5) 自動開錠装置	1) 方式 ・電気錠 ・その他（ ） 2) 施工 ・本工事（・建築工事 ・電気設備工事） ・別途工事 ・既設利用 ・その他（ ）
27. 非常警報設備	・非常放送装置 ・非常ベル
(1) 設備	・非常放送装置 ・非常ベル
(2) 非常放送装置	1) 消防法基準適合マーク品とする。 2) 機器 ・増幅器 ・スピーカー ・非常用リモンマイク ・その他（ ） 3) 増幅器 ① 出力 （ ）W ② 出力インピーダンス（Lo形 ・Hi形） ③ 形式 ・ロングラック型 ・スタンダードラック型 ・壁掛型 ・その他（ ） ④ 機能 ・マイク放送 ・自動火災報知設備連動放送 ・緊急地震速報設備連動放送 ・その他（ ） 4) スピーカ ① 総線 ・1W ・3W ・（ ）W ② インピーダンス（Lo形 ・Hi形） ③ 設置場所 ・屋内 ・屋外 ・その他（ ） ④ 用途 ・拡声設備兼用 ・非常放送専用 5) 非常用リモンマイク 型式 ・壁掛形 ・卓上形 ・その他（ ）
(3) 非常ベル（自動式サイレンを含む）	1) 機器 ・起動装置 ・非常ベル ・表示灯 ・その他（ ） 2) 設置 ・単独設置 ・機器収容箱に組込 ・消火栓ボックス（別途）に組込 ・その他（ ）
28. ガス漏れ火災警報設備	・受信機 ・副受信機 ・中継器 ・検知器 ・警報器 ・その他（ ）
(1) 機器	・受信機 ・副受信機 ・中継器 ・検知器 ・警報器 ・その他（ ）
(2) 受信機	1) 回線数 （ ）回線 2) 種類 ・都市ガス用 ・液化石油ガス用 3) 設置 ・単独（・壁掛形 ・自立形） ・火災受信機などの複合壁 ・その他（ ）
(3) 副受信機	設置 ・単独（・壁掛形 ・自立形） ・火災受信機などの複合壁 ・その他（ ）
(4) 検知器	1) 動作 ・単独（単独動作） ・連動（受信機に伝送） 2) 定格電圧 ・AC100V ・DC24V（受信機等から供給） ・その他（ ） 3) ガス検知出力値 ・有電圧出力方式 ・無電圧検出方式

【中央監視制御設備】	・動力設備 ・受変電設備 ・発電設備 ・火災報知設備 ・その他（ ）
29. 中央監視制御設備	・動力設備 ・受変電設備 ・発電設備 ・火災報知設備 ・その他（ ）
(1) 監視制御対象設備	・無し ・壁改造 ・配線接続 ・その他（ ）
(2) 既設との取り扱い	・無し ・壁改造 ・配線接続 ・その他（ ）
(3) 機器	・監視操作装置 ・信号処理装置 ・記録装置 ・伝送装置 ・端末装置 ・その他（ ）
(4) 機能	仕様詳細は別図による。
(5) 監視操作装置	1) 形式 ・壁掛型 ・自立型 ・卓型 ・その他（ ） 2) 表示装置 ・液晶ディスプレイ ・その他（ ） 3) 操作装置 ・タッチパネル ・キーボード ・マウス ・その他（ ）
(6) 信号処理装置	1) 形式 ・壁掛型 ・自立型 ・卓型 ・ラック型 ・卓上型 ・その他（ ） 2) 設置 ・単独 ・監視操作装置に組込 ・その他（ ）
(7) 記録装置	1) 形式 ・壁掛型 ・自立型 ・卓型 ・ラック型 ・卓上型 ・その他（ ） 2) 設置 ・単独 ・監視操作装置に組込 ・その他（ ） 3) 装置 ・プリンタ ・記録メディア（ ） ・その他（ ）
【医療関係設備】	・絶縁変圧器 ・絶縁監視装置 ・電流監視装置 ・医用接地センタポディー ・その他（ ）
30. 非接地電源用分電盤	・絶縁変圧器 ・絶縁監視装置 ・電流監視装置 ・医用接地センタポディー ・その他（ ）
(1) 機器	・絶縁変圧器 ・絶縁監視装置 ・電流監視装置 ・医用接地センタポディー ・その他（ ）
(2) 仕様詳細	仕様詳細は別図による。
31. ナースコール設備	・基本形ナースコール装置 ・携帯形ナースコール装置 ・情報表示形ナースコール装置 ・病床ユニット 仕様詳細は別図による。
(1) 形式	・基本形ナースコール装置 ・携帯形ナースコール装置 ・情報表示形ナースコール装置 ・病床ユニット 仕様詳細は別図による。
(2) 仕様詳細	仕様詳細は別図による。
【構内配電線路】	・地中線式（・直埋 ・管路 ・架空線式（・直接 ・ちよう架線添架） ・建築物等添架式（・露出配管 ・隠蔽配管 ・その他（ ）） ・その他（ ）
32. 構内配電線路	・地中線式（・直埋 ・管路 ・架空線式（・直接 ・ちよう架線添架） ・建築物等添架式（・露出配管 ・隠蔽配管 ・その他（ ）） ・その他（ ）
(1) 配線方式	・地中線式（・直埋 ・管路 ・架空線式（・直接 ・ちよう架線添架） ・建築物等添架式（・露出配管 ・隠蔽配管 ・その他（ ）） ・その他（ ）
(2) 建柱	1) 施工 ・本工事 ・既設柱利用 ・その他（ ） 2) 電柱 ・コンクリート柱 ・鋼管柱 ・パンザマスト ・その他（ ） 3) 支持材 ・根かき ・根はじき ・根巻き ・底版 ・支保（保護ガード ・有 ・無） 4) 仮設構架 ・有 ・無 5) 仮設材料 ・有 ・無
(3) 装柱機器（高圧用）	1) 機器 ・閉鎖器 ・避雷器 ・カットアウト ・碍子 ・その他（ ） 2) 耐環境性 ・一般用 ・耐塩用 3) 閉鎖器 仕様は 5. 受変電設備（6）負荷閉鎖器 による。
(4) 装柱機器（低圧用）	1) 機器 ・閉鎖器 ・開閉器 ・避雷器 ・カットアウト ・碍子 ・その他（ ） 2) 耐環境性 ・一般用 ・耐塩用
(5) ハンドホール、マンホール	1) 形式 ・ブロック式 ・現場打ち 2) 施工 ・本工事（・建築工事 ・電気設備工事） ・別途工事 ・既設利用 ・その他（ ） 3) ケーブル支持金物の取付 ・2箇所 ・（ ）箇所
(6) 鉄筋葺	1) 鉄筋葺の刻印は「強電」又は「電力」又は「高圧」とする。 2) 雨水の流れ込みを防ぐための防水パッキン付とする。
(7) 地中ケーブル保護材料	1) 種類 ・FEP ・GLT（PEライニング管） ・VE ・HIVE ・SGP ・その他（ ） 2) 厚鋼電線管 ・その他（ ） 3) 埋設構架シート ・2倍長 ・その他（ ） 4) 埋設構架シートの表記は電力用であることがわかるものとする。
【構内通信線路】	・電話用 ・拡声用 ・時刻表示用 ・火災報知用 ・非常警報用 ・インターホン用 ・テレビ共同受信用 ・防犯用 ・制御用 ・その他（ ）
33. 構内通信線路	・電話用 ・拡声用 ・時刻表示用 ・火災報知用 ・非常警報用 ・インターホン用 ・テレビ共同受信用 ・防犯用 ・制御用 ・その他（ ）
(1) 用途	・電話用 ・拡声用 ・時刻表示用 ・火災報知用 ・非常警報用 ・インターホン用 ・テレビ共同受信用 ・防犯用 ・制御用 ・その他（ ）
(2) 配線方式	・地中線式（・直埋 ・管路 ・架空線式（・直接 ・ちよう架線添架） ・建築物等添架式（・露出配管 ・隠蔽配管 ・その他（ ）） ・その他（ ）
(3) 建柱	1) 施工 ・本工事 ・既設柱利用 ・構内配電線路に添架 ・その他（ ） 2) 電柱 ・コンクリート柱 ・鋼管柱 ・パンザマスト ・その他（ ） 3) 支持材 ・根かき ・根はじき ・根巻き ・底版 ・支保（保護ガード ・有 ・無） 4) 仮設材料 ・有 ・無 5) 仮設材料 ・有 ・無
(4) ハンドホール、マンホール	1) 形式 ・ブロック式 ・現場打ち 2) 施工 ・本工事（・建築工事 ・電気設備工事） ・別途工事 ・既設利用 ・その他（ ） 3) ケーブル支持金物の取付 ・2箇所 ・4箇所 ・（ ）箇所
(5) 鉄筋葺	1) 鉄筋葺の刻印は「弱電」又は「通信」とする。 2) 雨水の流れ込みを防ぐための防水パッキン付とする。
(6) 地中ケーブル保護材料	1) 種類 ・FEP ・GLT（PEライニング管） ・VE ・HIVE ・SGP ・その他（ ） 2) 厚鋼電線管 ・その他（ ） 3) 埋設構架シート ・2倍長 ・その他（ ） 4) 埋設構架シートの表記は弱電用であることがわかるものとする。
【その他】	1) 設置 ・本工事（・建築工事 ・電気設備工事 ・機械設備工事） ・別途工事 2) 消火器 種類（ ） ・数量（ ）本 3) 消火器収納箱 材質（ ） ・数量（ ）面
34. 消火器	1) 設置 ・本工事（・建築工事 ・電気設備工事 ・機械設備工事） ・別途工事 2) 消火器 種類（ ） ・数量（ ）本 3) 消火器収納箱 材質（ ） ・数量（ ）面

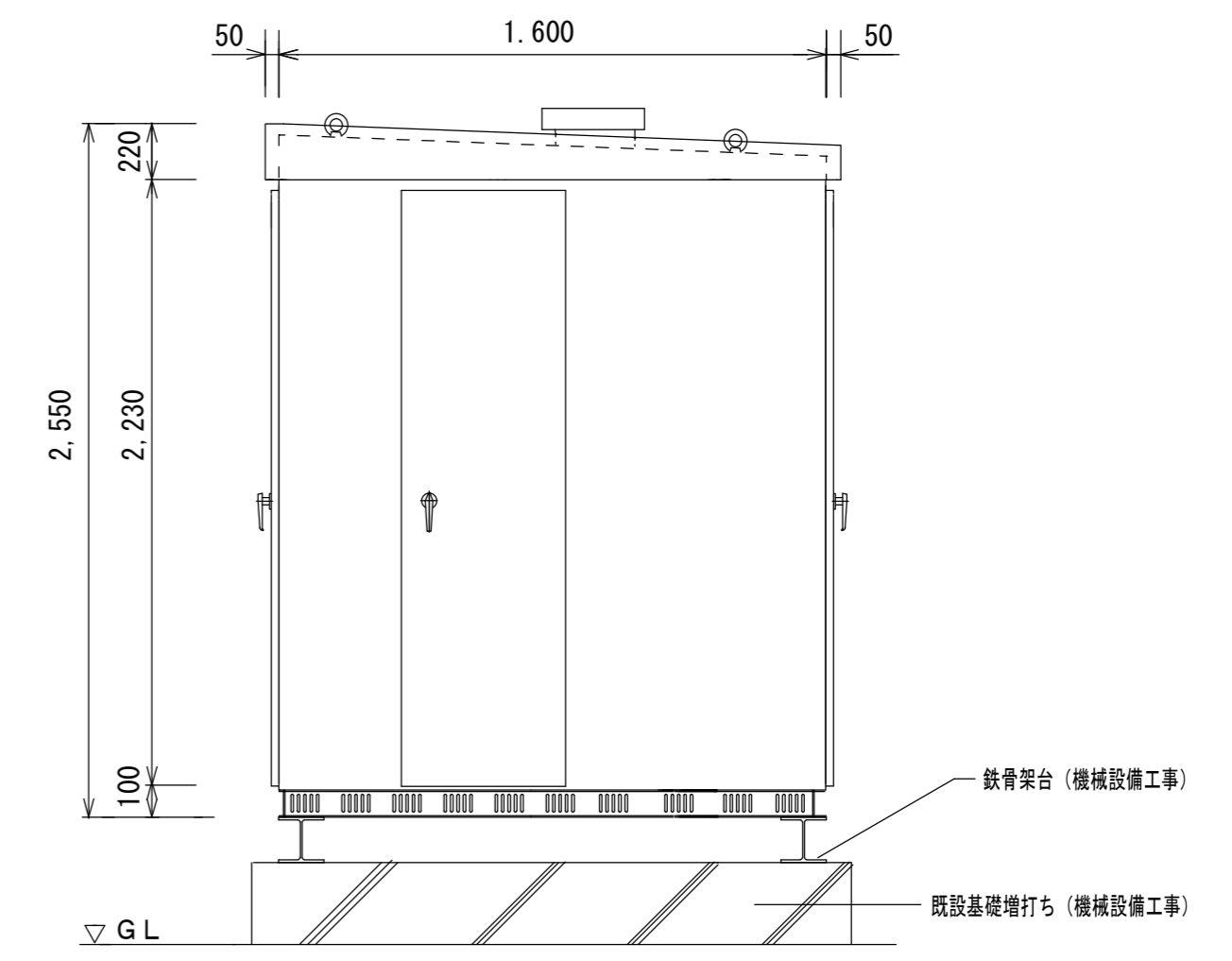
Ⅲ. 機器標準取付高さ標準的な高さであり、詳細については監督員と協議する。（○印はバリアフリー対応）	名 称	側 点	取付高さ (mm)	備 考	
電力	接地端子盤	床下～下端			
	取引用計器	地上～窓中心	1,800～2,000		
	引込閉閉器	床下～中心	1,800～2,000		
	電灯	分電盤	床下～中心	1,500	上端1,900mm
		スイッチ	床下～中心	1,300	○1,000mm
コンセント（一般）		床下～中心	300	○400mm	
コンセント（和室）		床下～中心	200		
コンセント（台上）		床下～中心	160		
動力	コンセント（WP）	床下～中心	1,000		
	コンセント（地下）	床下～中心	1,000		
	コンセント（土間）	床下～中心	500		
	ブレーケット（一般）	床下～中心	2,100～2,300		
	ブレーケット（線上）	線上端～中心	160		
	ブレーケット（処理場）	床下～中心	2,500		
	電話	端子盤	床下～下端	300	
		保安器盤	床下～中心	2,000	
		壁位置ボックス	床下～中心	300	
		壁位置ボックス（和室）	床下～中心	200	
時計・拡声	壁掛型時計	床下～中心	1,500	上端1,900mm	
	手時計	床下～中心	2,300		
	壁掛型スピーカー	床下～中心	2,300	2,500mm	
	アッテネータ	床下～中心	1,300		
表示	表示器	床下～中心	2,300		
	警付発信器	床下～中心	1,300		
	ベル・ブザー・チャイム	床下～中心	2,300		
	インターホン	警付インターホン	床下～中心	1,300	
インターホン	壁位置ボックス	床下～中心	300		
	壁位置ボックス（和室）	床下～中心	200		
	子機（身障者用）	床下～中心	1,100		
	呼出しボタン（身障者用）	床下～中心	800～950	便座先端から後方へ100～200mm 2倍目（高700mm、便座先端から前方400mm）	
	表示灯（身障者用）	床下～中心	1,800		
テレビ	機器収容箱	床下～中心	2,000		
	直列ユニット	床下～中心	300		
	直列ユニット（和室）	床下～中心	200		
火災報知	受信機・副受信機	床下～中心	1,500		
	発信器	床下～中心	1,300		
	表示灯	床下～中心	1,800		
ベル	床下～中心	2,300			

参考資料：高齢者が居住する住宅の設計に係る指針（最終改正 平成21年国土省告示第006号）
ユニバーサルデザインのまちづくり推進条例 整備基準の解説等（平成25年4月 三重県）

津市立村小小学校 普通教室等空調設備設置工事		縮尺 —
図面名称	電気設備 特記仕様書（3）	原図：A2
津市建設部管轄課		No. ETK-03



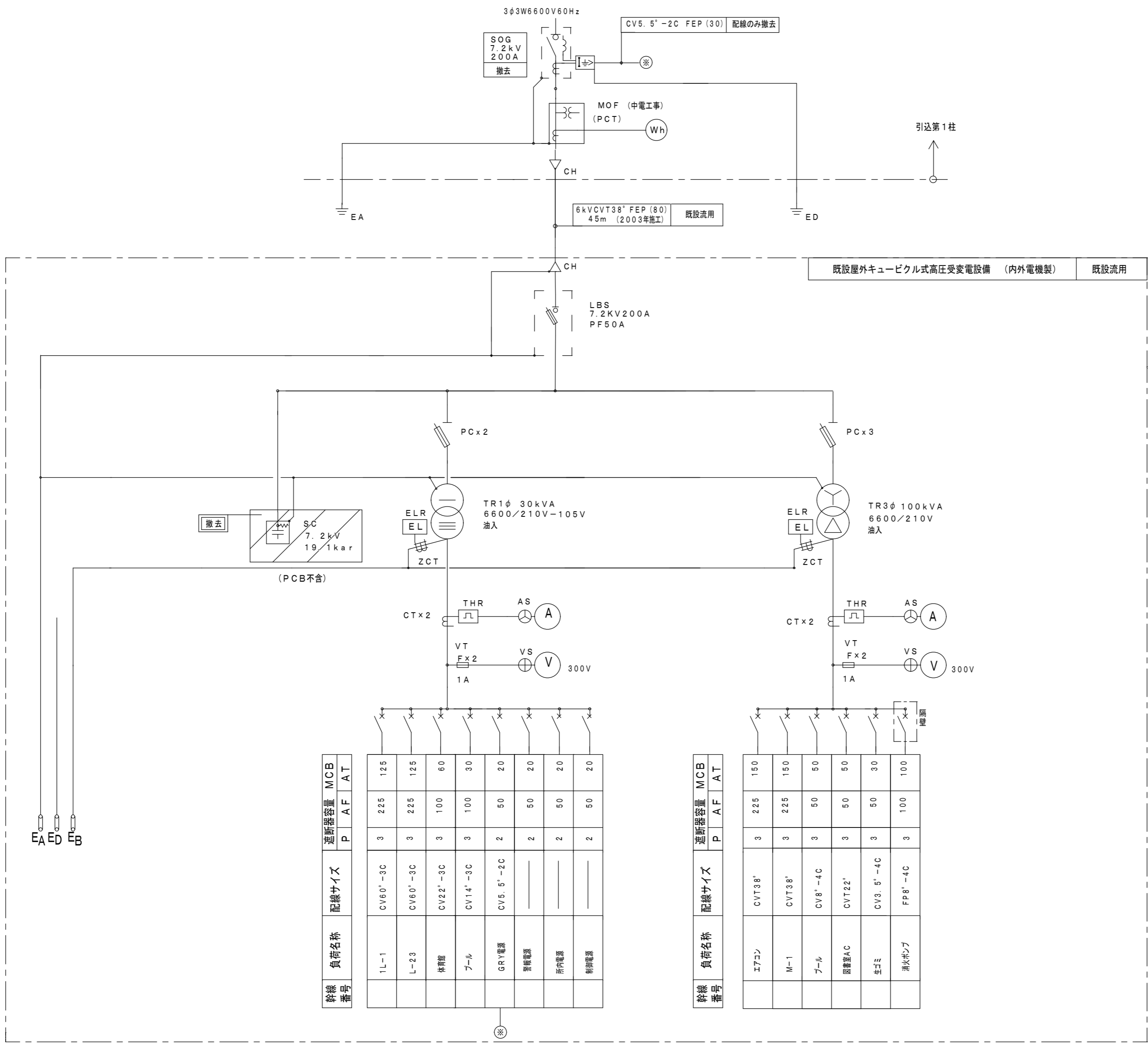
受変電設備 正面図



受変電設備 側面図

津市立村主小学校

※注記	株式会社 中部都市建築設計事務所 1級建築士大臣登録番号 143379		工事名		原因
	TEL:059-226-0139 FAX:059-226-5115 伊藤 公		津市立村主小学校 普通教室等空調設備設置工事		A2
日付	担当	承認	図面名	縮尺	図面番号
			受変電設備 高圧単線結線図	A2:S-NON	E-01



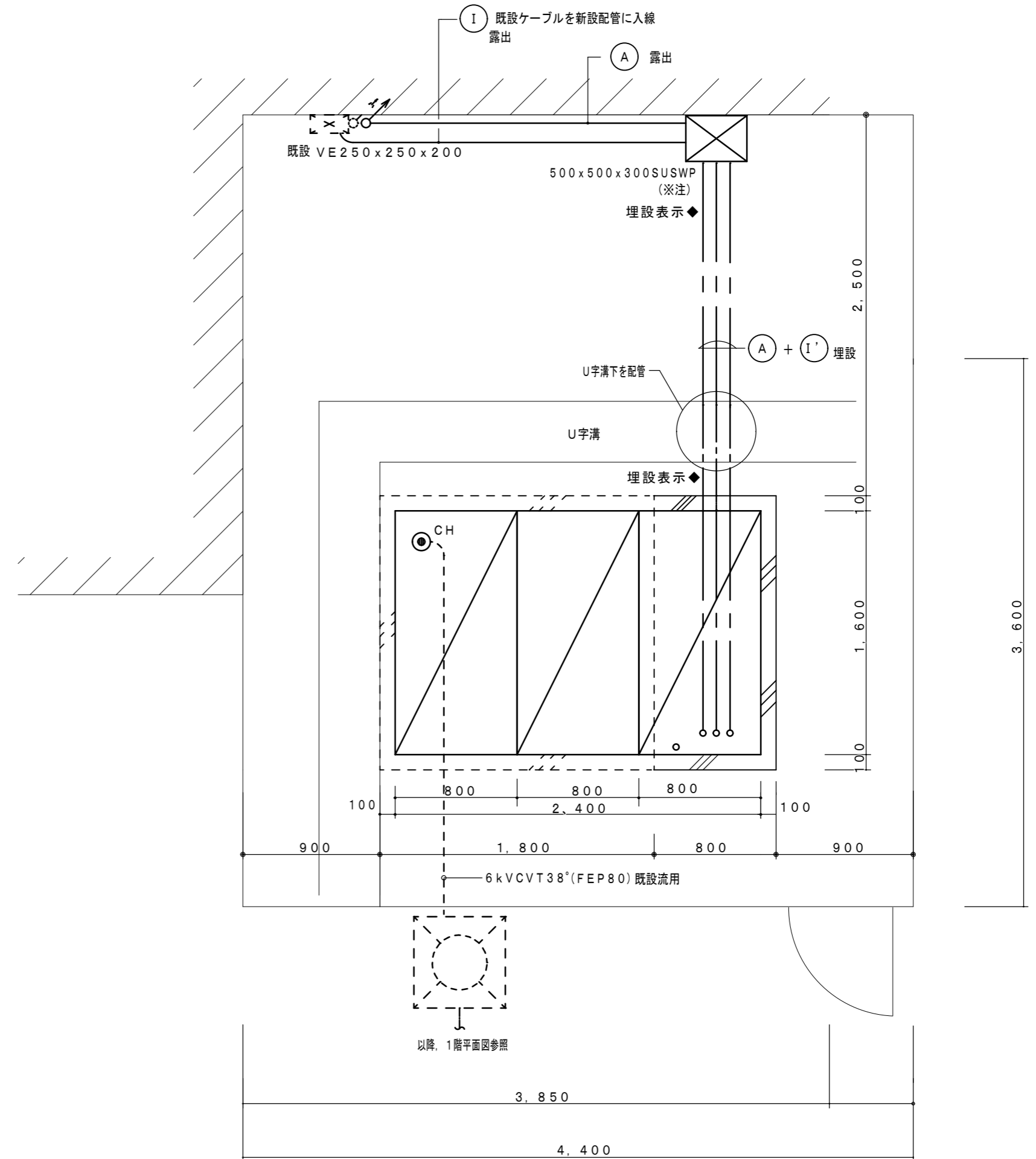
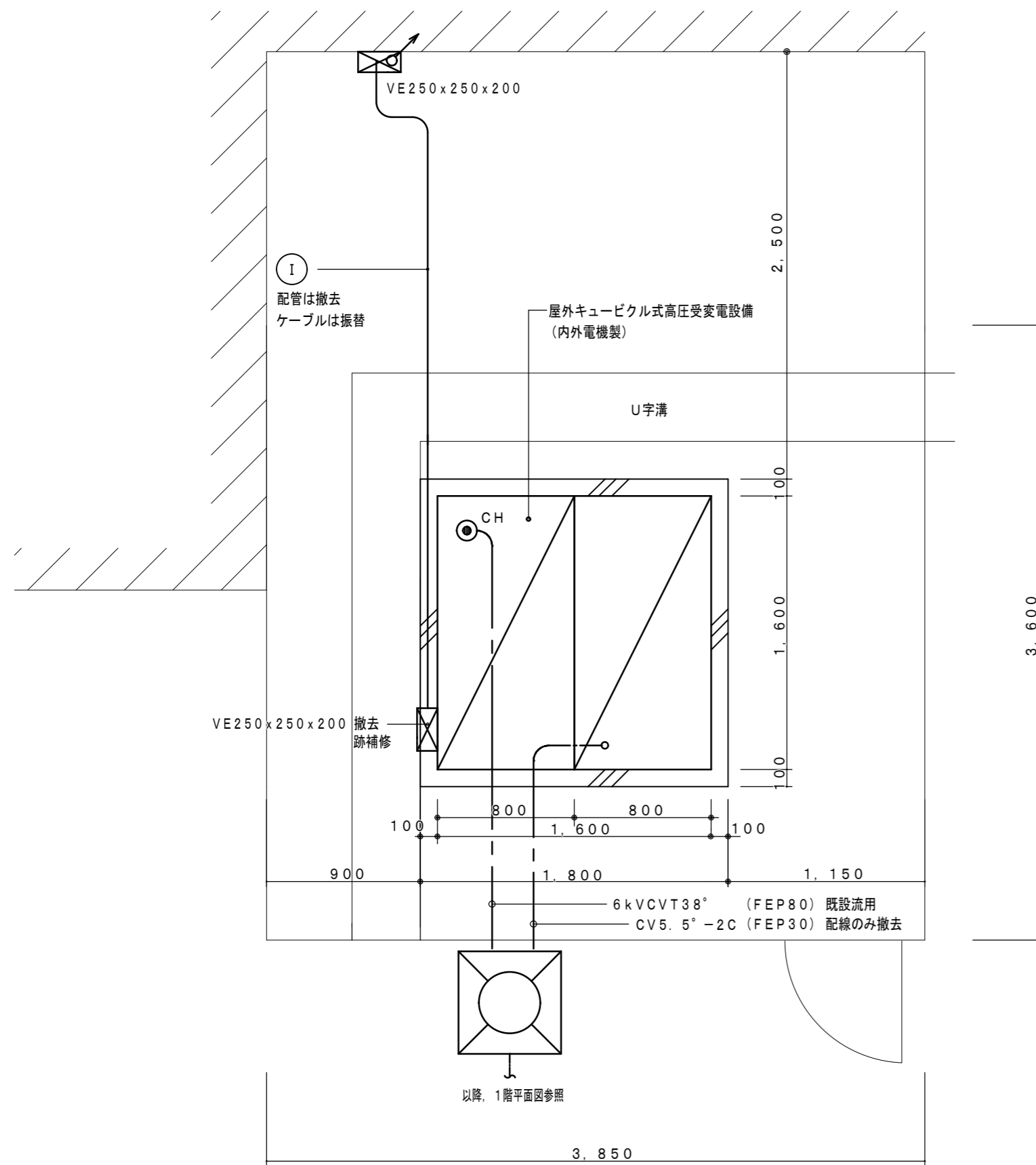
幹線 番号	負荷名称	配線サイズ	遮断器容量 MCB		
			P	A	F
	L-1	CV60'-3C	3	225	125
	L-23	CV60'-3C	3	225	125
	体育館	CV22'-3C	3	100	60
	プール	CV14'-3C	3	100	30
	GRV電源	CV5.5'-2C	2	50	20
	警備電源		2	50	20
	所内電源		2	50	20
	制御電源		2	50	20

幹線 番号	負荷名称	配線サイズ	遮断器容量 MCB		
			P	A	F
	エアコン	CVT38'	3	225	150
	M-1	CVT38'	3	225	150
	プール	CV8'-4C	3	50	50
	図書室AC	CVT22'	3	50	50
	生ゴミ	CV3.5'-4C	3	50	30
	消火ポンプ	FP8'-4C	3	100	100

※PCB不含機器は、PCB含有検査により不含確認し、適正に処分すること。

津市立村主小学校

※注記	株式会社 中部都市建築設計事務所 1級建築士大臣登録番号 143379		伊藤 公		工事名	原 因
	TEL: 059-226-0139 FAX: 059-226-5115		伊藤 公		津市立村主小学校 普通教室等空調設備設置工事	A 2
	日付	担当	承認	図面名	縮尺	図面番号
				既設受変電設備 高圧単線結線図	A2:S-NON	E-02



I	CVT22° HIVE (42)	図書館AC
---	------------------	-------

記号	ケーブル	埋設	露出
A	CVT100° E14	FEP (65)	H170
	CVT100° E14	FEP (65)	H170
	CVT150° E22°	FEP (80)	H182
I'	CVT22°	FEP (50)	H142

(※注)

I と I' を接続

盤・機器等への接続は金属製可とう電線管 (ビニル被覆防水) を使用すること
 ねじ増面に当たり、既設ごみ処理機を移設すること

津市立村主小学校

※注記

株式会社 中部都市建築設計事務所

1級建築士大臣登録番号143379

工事名
津市立村主小学校
普通教室等空調設備設置工事

原 因

A2

TEL: 059-226-0139 FAX: 059-226-5115

伊 藤 公

図 面 名

縮 尺

図 面 番 号

日 付

担 当

承 認

受変電設備廻り詳細図

A2:S=1/30

E-03

P1	CVT100° E14 (H170)
P2	CVT100° E14 (H170)
P3	CVT150° E22° (H182)

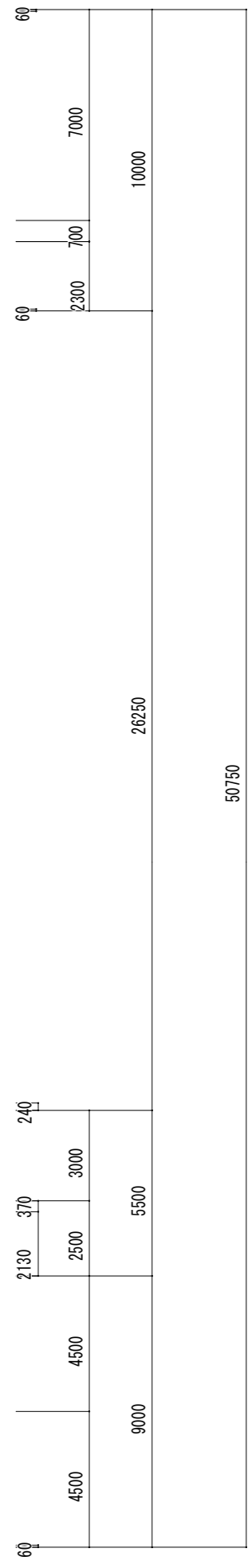
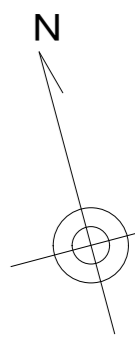
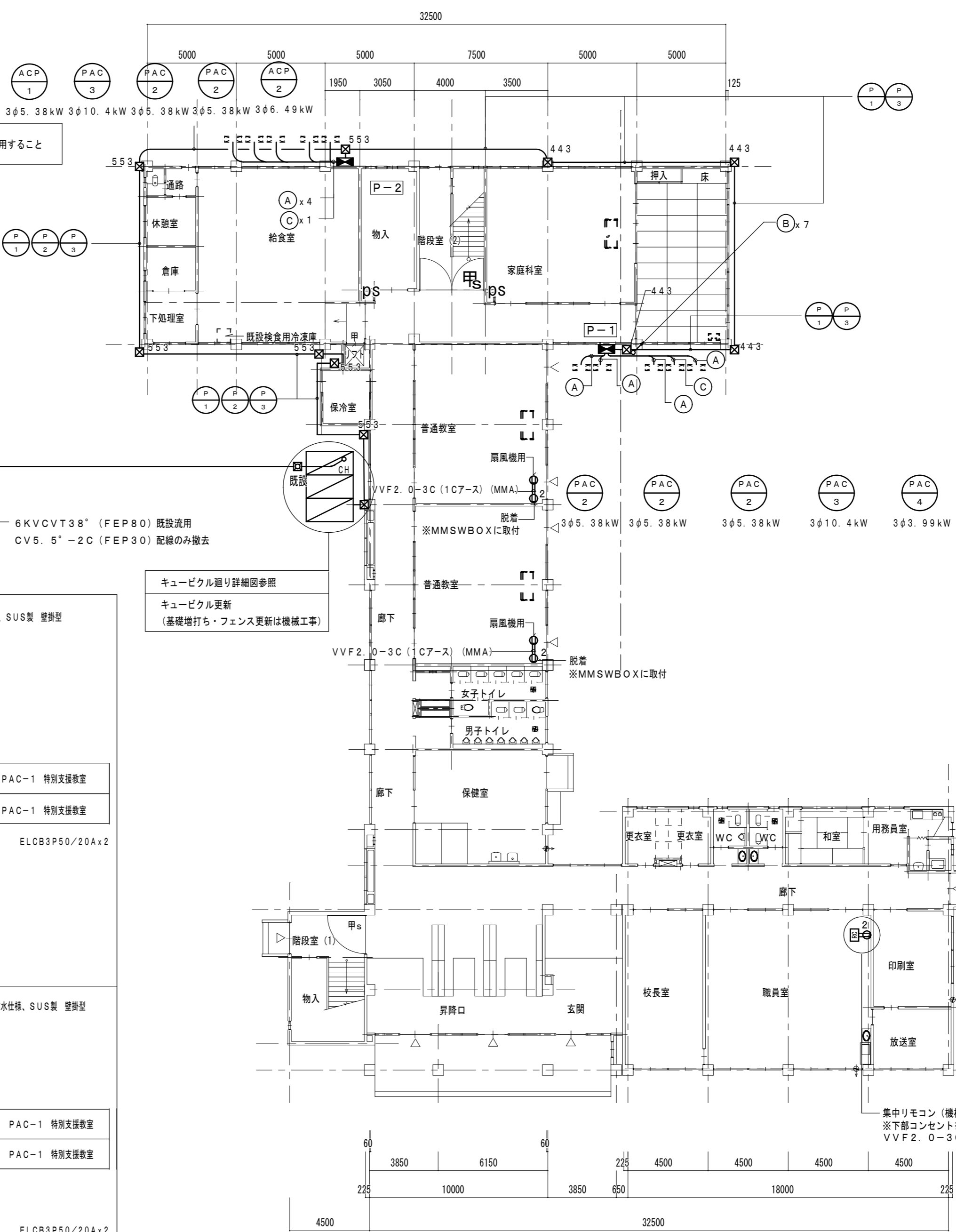
埋設部の保護管はFPPとする

A	CV5.5°-4C (H128)
B	CVT14° E5.5° (H136)
C	CVT22° E8° (H142)

222	200x200x200 SUS WP
332	300x300x200 SUS WP
443	400x400x300 SUS WP
553	500x500x300 SUS WP

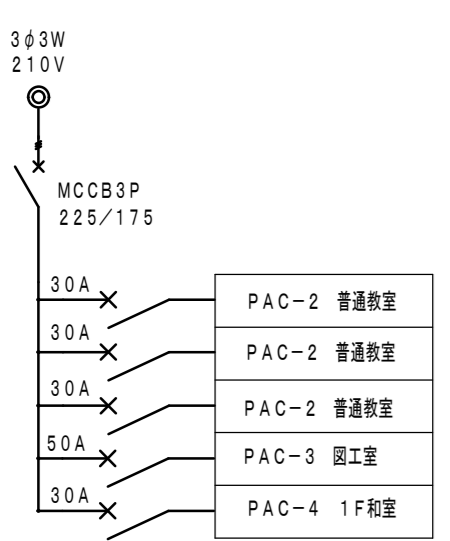
※OB更新に伴う停電時の電力として
1φ3W 3kVA程度の仮設電源を電力会社より引き込み、
給食室分電盤（検食用冷凍庫）へ送電する事
仮設ケーブルCV5.5-3C 50m
仮設引込開閉器函 30A 1個 を見込むこと

※盤・機器等への接続は、金属製可とう電線管（ビニル被覆防水）を使用すること

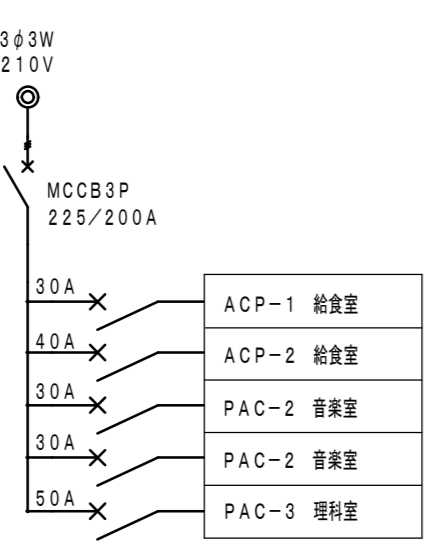


キュービクル廻り詳細図参照
キュービクル更新
(基礎増打ち・フェンス更新は機械工事)

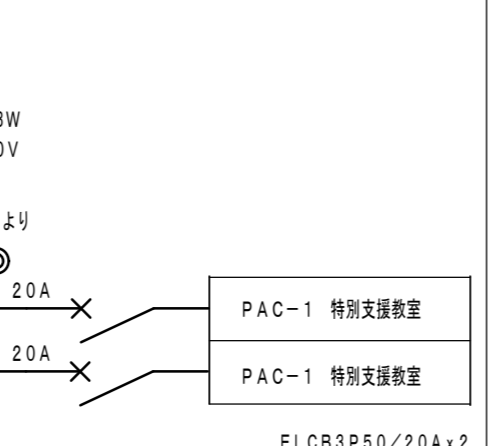
新設 P-1 屋外防水仕様、SUS製 壁掛型



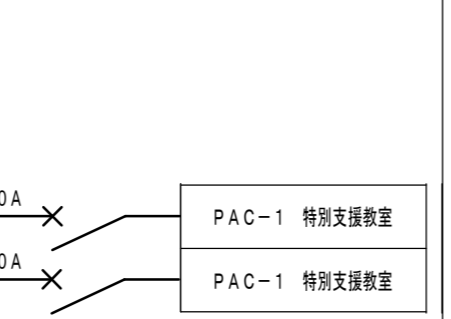
新設 P-2 屋外防水仕様、SUS製 壁掛型



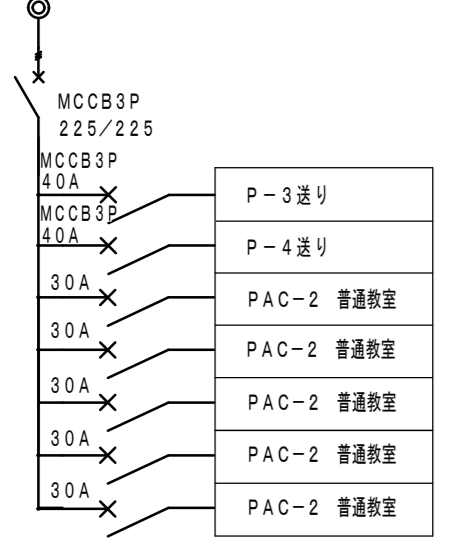
新設 P-3 屋外防水仕様、SUS製 壁掛型



新設 P-4 屋外防水仕様、SUS製 壁掛型



3φ3W 210V



ELCB3P50/50Ax1
ELCB3P50/30Ax9
MCCB3P50/40Ax2

ELCB3P50/50Ax1
ELCB3P50/40Ax1
ELCB3P50/30Ax3

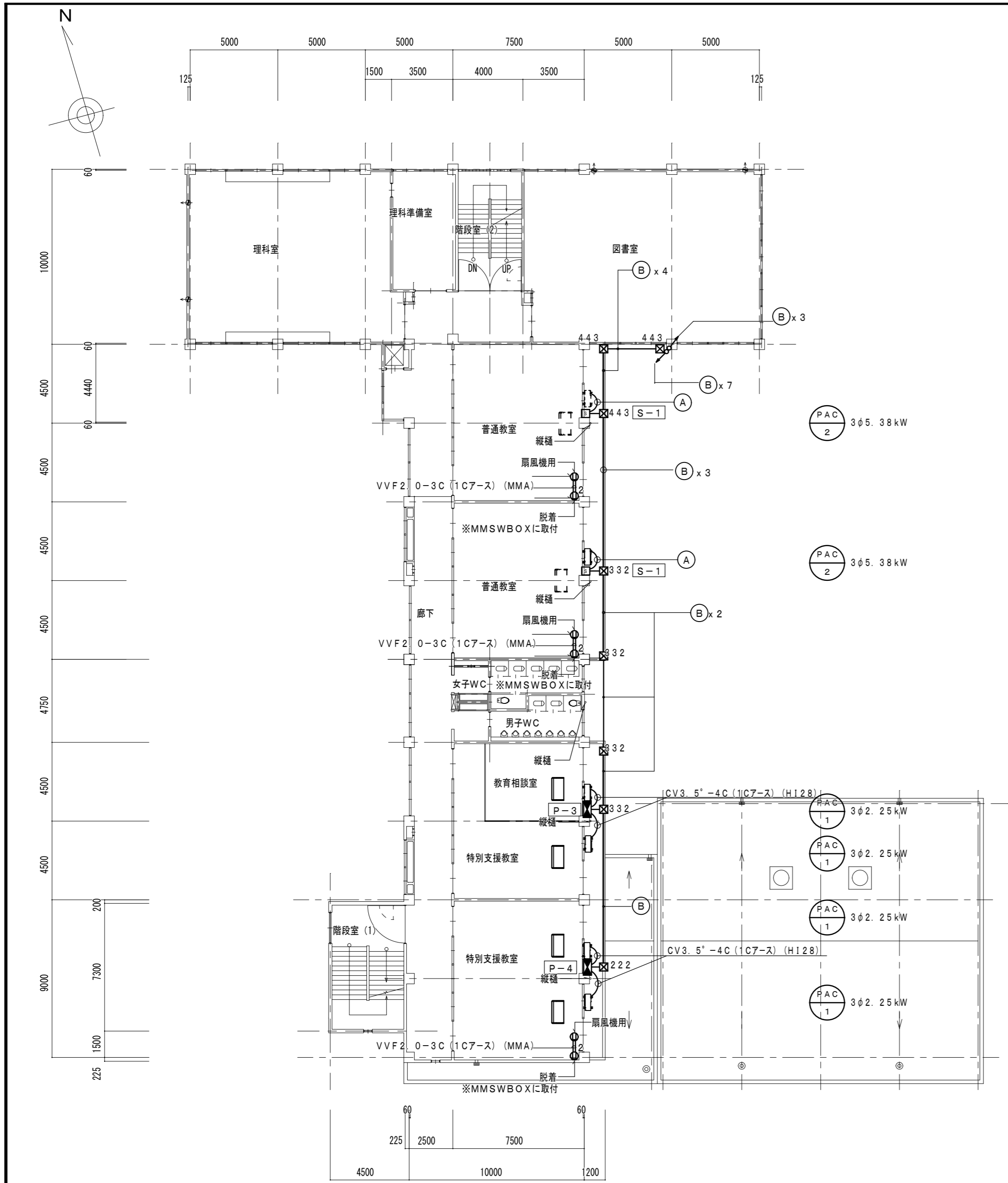
ELCB3P50/20Ax2

集中リモコン（機械設備工事）
※下部コンセントを一時取外し、メタルモールスイッチボックスA型及び
VVVF2.0-3C（メタルモールA型）に変更し、コンセントを再取付

1階平面図 1/200

津市立村主小学校

※注記	株式会社 中部都市建築設計事務所 1級建築士大臣登録番号 143379		工事名	原 因
	TEL: 059-226-0139 FAX: 059-226-5115 伊 藤 公		津市立村主小学校 普通教室等空調設備設置工事	A 2
日付	担当	承認	図 面 名	縮 尺
			動力設備 1階平面図	A2-S-1/200
				図 面 番 号
				E-04



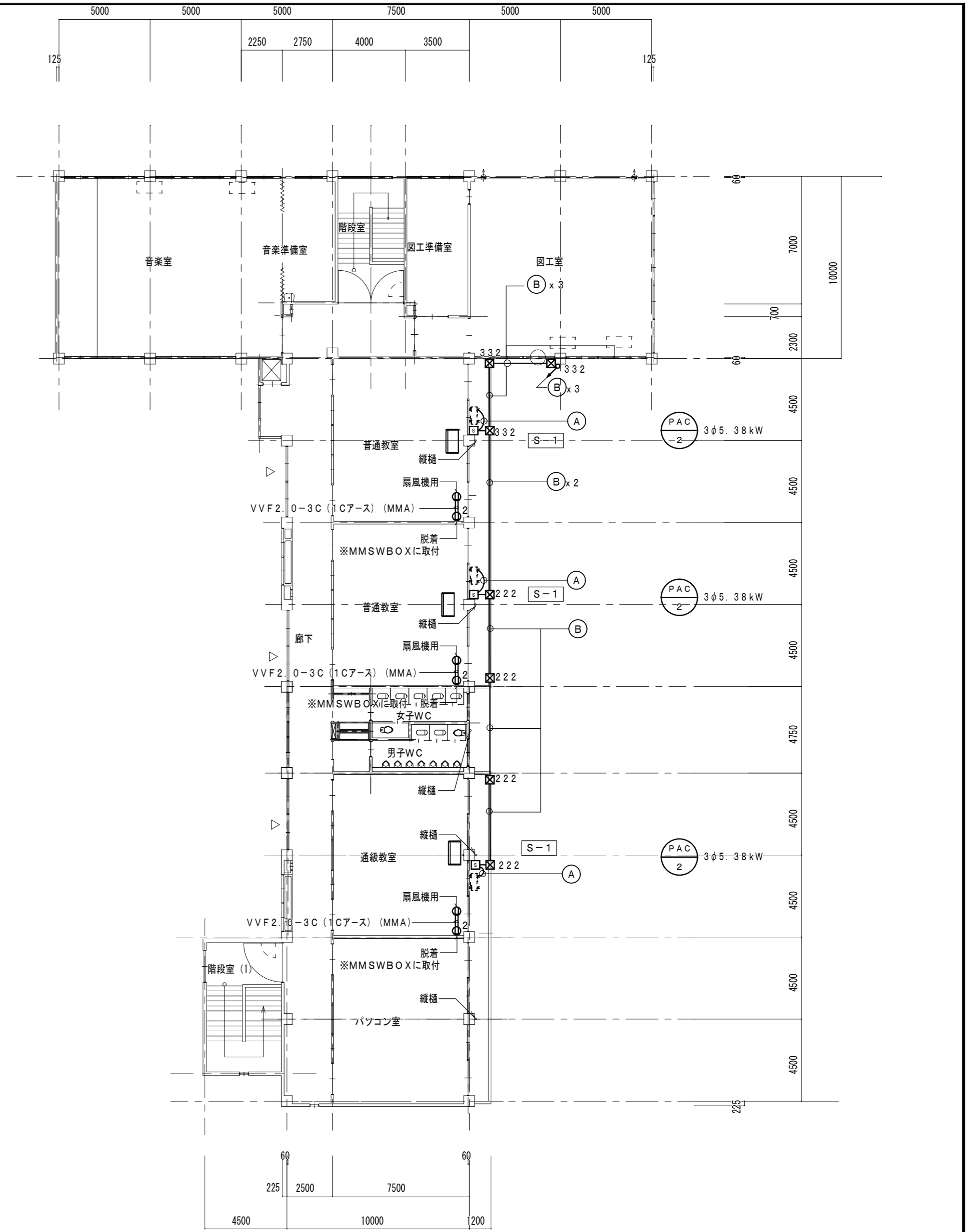
2階平面図 1/200

(A)	CV5. 5°-4C (H128)
(B)	CVT14° E5. 5° (H136)

☒ 222	200x200x200 SUS WP
☒ 332	300x300x200 SUS WP
☒ 443	400x400x300 SUS WP

(S)	手元開閉器
S-1	E LCB3P30A 屋外壁掛型 SUS製

※盤・機器等への接続は、金属製どう電線管（ビニル被覆防水）を使用すること



3階平面図 1/200

※注記	
-----	--

株式会社 中部都市建築設計事務所 1級建築士大臣登録番号 143379	
伊藤 公	
TEL: 059-226-0139 FAX: 059-226-5115	
日付	担当
	承認

工事名	津市立村主小学校 普通教室等空調設備設置工事	原図
図面名	動力設備 2・3階平面図	A2
縮尺	A2:S-1/200	図面番号
		E-05

津市立村主小学校